

ふるさと

4

慶応義塾大学整形外科同窓会誌

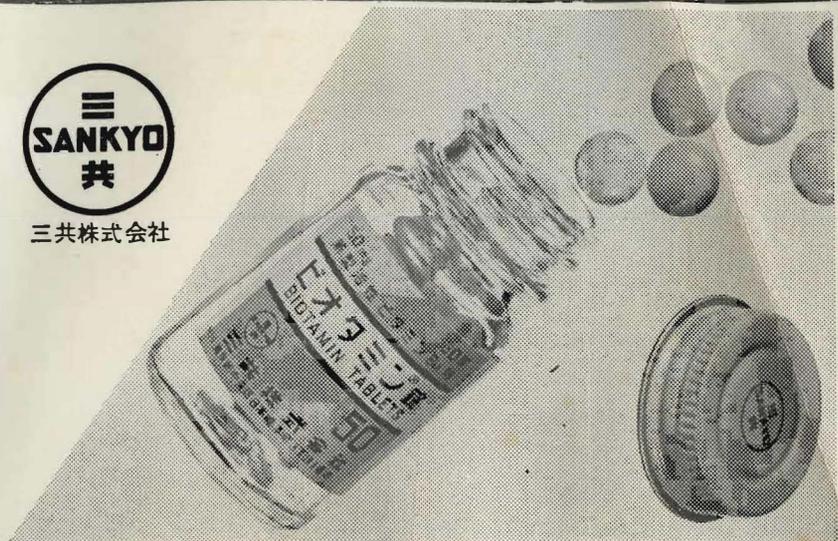
ふるさと

慶応義塾大学医学部整形外科同窓会誌

1964



三共株式会社



薬力を十分に発揮！

疲労・神経痛・筋肉痛・便秘に

強力な治療効果！

無臭・持続性・新型活性ビタミン剤

社保適用

# ビオタミン

- 非常によく吸収され、活性化が良好です。しかも高い血中濃度を長時間持続するというすぐれた特長をもっています。
- アノイリナーゼによってこわれませんから投与量に応じて体内で有効に利用され、効果的な大量療法がおこなえます。
- 完全無臭、化学的に安定で、ビオタミン散には配合禁忌が殆んどなく、調剤に便利です。

食欲不振／リウマチ／心悸亢進／倦怠感／知覚異常／しびれ／浮腫／湿疹／難聴等にも

大量療法に好適な高単位製品

25mg錠 30入 100入 300入  
10倍散 25g 100g 500g

50mg錠 30入 100入 500入

5mg錠 30入 100入 300入 1000入 100倍散 100g 500g 1kg

新発売 100mg錠

100入・500入・1000入

健保適用

1錠当り 33円90

手術後・外傷後に  
各種炎症性疾患に  
炎症・腫脹を適確に抑制する

非ステロイド性消炎剤

**タンデリール®**

タンデリールは手術後・外傷後の炎症・腫脹を速やかに消退させ、治療期間を著しく短縮させます。また、各科領域における各種の炎症性疾患にも優れた消炎解熱効果をもたらします。その効果は往々ステロイドホルモン剤に匹敵し、しかもステロイドホルモンのもつ副作用を全く示さないので安心して使用できます。

錠剤(100mg) 30T 100T 500T

文献送呈



大阪市東区道修町4丁目3  
(東京・名古屋・福岡・札幌)

**藤沢薬品**

# 筋肉の緊張と痙攣に

骨格筋痙攣弛緩剤

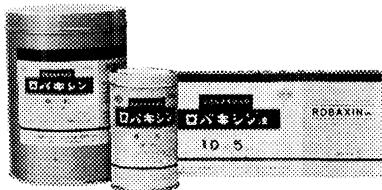


武田販売

## ロバキシン®

(メトカルバモール製剤)

健  
保  
採  
用



〔適応症〕

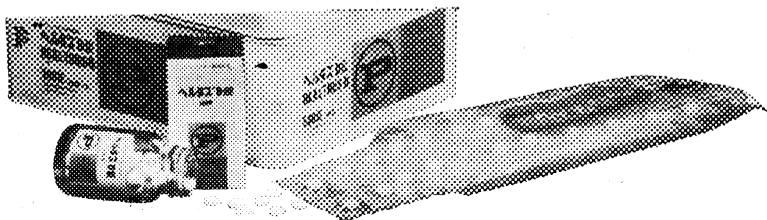
腰痛、胸背痛、肩こり、関節痛  
筋肉痛、四十肩、五十肩、変形  
性脊椎症、椎間板ヘルニア、顔  
面筋痙攣、四肢痛、神経痛、リウ  
マチ、挫傷、捻挫、打撲などの  
筋肉の痙攣強直をともなう諸症

注射：1管 5ml 中 500mg を含有 10管 (健保薬価 1管 95円)  
〔包装〕 顆粒：90%を含有する白色の顆粒 100錠 500錠 ( " 1g 37.1円)  
錠剤：1錠中 250mg を含有 300錠 1000錠 2000錠 ( " 1錠11.3円)

製造 グレラン製薬株式会社 販売 武田薬品工業株式会社  
東京都世田谷区野沢町2丁目147番地 大阪市東区道修町2丁目27番地

R-3

新  
発  
売



代謝機構の **核心** に触れる!

L-アスパラギン酸塩製剤

## ヘルタスD錠

健保新採用  
1錠 5円30銭

本剤は各種の中間代謝賦活作用と細胞内外液の電解質平衡保持作用ならびに諸酵素活性化作用を併有し、細胞に直接はたらいて疲労時あるいは病態時における代謝機能の改善をもたらします。

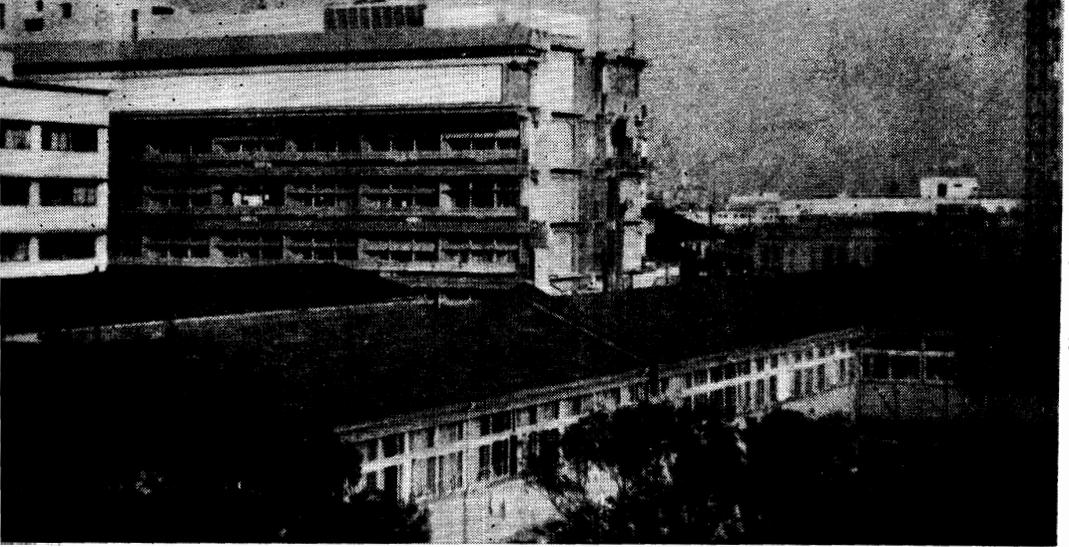
〔適応症〕 ●肝機能障害 ●妊娠中毒 ●高アンモニ  
ア血症 ●低カリウム時におけるカリウムの補給 ●次  
の疾患における諸症状の改善 (狭心症、心筋障害、心不  
全、冠不全) ●疲労状態

〔包装〕 100錠 500錠 1,000錠



大阪市東区道修町 大日本製薬株式会社 東京・福岡・札幌・名古屋・広島・仙台

ふりかへ



慶応義塾大学医学部  
整形外科同窓会々誌

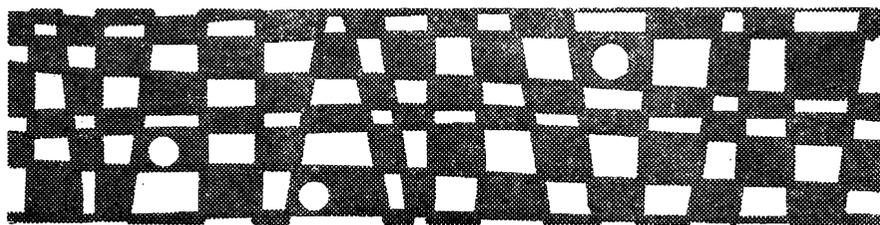
4

1964

目

次

定年退職に際して……………	前田和三郎……………	(6)
前田先生の定年退職に際して……………	岩原寅猪……………	(7)
旅のお礼……………	岩原寅猪 高千……………	(9)
成形外科発足余談……………	伊藤盈爾……………	(11)
岩原教授訪米記……………		(14)
教室の業績……………		(20)
自家経験腰痛症例報告……………	富田恭弘……………	(30)
塩原よいとこ何度もおいで……………	田中守……………	(31)



ふるさとに寄せて……………遠山一郎(32)

インターン指定病院医長会議

入局者を増やすには……………(34)

教室側	岩原 寅猪	池田 亀夫	泉田 重雄	木住野喜義
関係病院	伊藤 原	星野 正雄	伊藤 盈爾	野間 清邦
医 長	今中 欣一	藤原由利夫	小山 明	森田 正朗
	森田 盛禄	野間 博	田中 一雄	宮本 銆造
	鷺谷 澄夫	王 鐘 毓	(司 会)	松井 明

あゆみ……………矢部 裕(48)

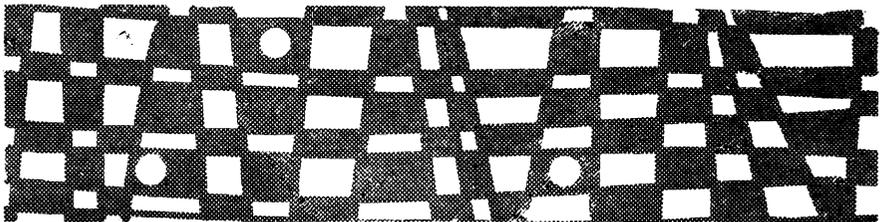
新入局者紹介……………(54)

人 事……………(58)

近況通信……………(61)

編集後記……………(66)

表紙題字 前田和三郎



## 定年退転に際して

前田 和 三 郎

昭和卅九年の三月末日を以て医学部教授会の中し合せに従い定年退職する考えである。私が教授として慶大医学部に着任したのは昭和三年十二月一日であつたから既に満卅五年を越える、実に私の生涯の半分を慶大医学部で過して来た。私は着任に際してこれからは慶応の人となると云う堅い決心をして居つた、事実私の母校京大医学部から是非就任する様に云はれ、京大医学部長が私の本意を聞きに何回か見えたことがあつたが、私は固辞して動かなかつた。

在任中の前半は整形外科教室主任、後半の大部分は外科教室主任として勤めた、私は教育者としては人材の養成を第一の仕事と考へて居つた、幸いに両教室より多数の有能の人材が輩出したのは喜びに堪えない。

私の晩年の仕事としては国家公務員共済組合連合会、立川病院の完成に努力することである、幸い卅九年の夏には三多摩随一の近代病院も出来上る、従つて都下に於ける医療センターとして住民からも、医師会からも信頼される病院としたいと考へて居る。

## 前田先生の定年退職に際して

岩 原 寅 猪

前田先生にはこの月末をもって三十五年余の永い熟医学部の教職をご無事ご円満に停年ご退職されることになりました。まことにお目出度く心からお慶び申し上げます。

先生が熟においてなられたのは昭和三年の十二月でいつの間にか三十五年になりました、その間、整形外科を、ついで外科を、そして麻醉科を哺育育てて下さいました。熟医学部にとってまことに仕合せなことだったといわなければなりません。

先生はかねて、弟子を育て後進を導くのは教育者の本領であり楽しみであると思われておりました。岩原に脊髄外科を、島田教授に淋疾性関節炎を、野崎教授に先天性斜頸を、加納教授に肺結核外科を勉強さして下さいました。いづれもそれぞれの時点においてそれぞれの分野に小さからぬ寄与をなしたものと自負されます。

先生の整形外科ご在任はほぼ十八年でその間教室の基礎をおいて頂き、今日あるは一重に先生のおかげと感謝されます。不敏ではありますが、岩原は長男としてその家督をつぎ仕合せ者といわなければなりません。

先生は既に整形外科学会の会長を二回、外科学会の会長を一回つとめられました。こんなことは大外科学会の中にも伊藤弘先生のほかにはないことでありまして学会人としては最高の榮譽と考えます。

戦争中は医療団長としてビルマにいかれ生死の巷をくぐってこられ、人生における最も深刻なご経験もされたわけであります。

先生はご覧の通り大変ご健康でお元気であられます。国家公務員共済連合会立川病院の院長として、横綱審議会委員としてますますご活躍下さいますようお願いいたします。

二月二十六日

## 旅のお礼

昨秋、われわれはアメリカの旅をしてきました。十月三日から十一月十六日まで一ヶ月半、ロサンゼルス、ニューオーリンズ、マイアミ、ワシントン、ニューヨーク、バッファロー、クリーブランド、シカゴ、スポケーン、サンフランシスコ、ホノルルと、ほとんど隈なくアメリカの周辺を歩きました。

ワシントンにおける第三回国際形成外科学会と、ホノルルにおける第九回汎太平洋外科学会に出席するのが主目的でありましたが、各地における旧知と会うことも、まだ見ぬ土地の観光もかくせない望みでありました。

旅はたいへん有意義で、しかも楽しいものでありました。自分で予想したよりも遙かに気らくで滞りなくはこびました。二度目であったせいでありましょうか、それもありましょう。しかしそれにもまして教室おび教室同窓の強い、そして温かい援助の賜物と感ぜずにはおられません。旅のへたなお

やじのために行き届いた計画が樹てられ、ゆきとどいた旅程がきめられました。それに、いたる所で彼の国の人々の親切がそれを助けてくれました。

はじめは、ホノルルまでゆこう。できればせめて本土の西海岸だけでも覗いてこようというのが、われわれのささやかな望みでありました。それがアメリカ大陸を股にかけての大旅行になりました。それをそうさしてくれたのは教室であり、教室同窓であります。

こうしてわれわれの旅は大勢の人々の善意と好意の結集の結果として遂げられました。われわれはしあわせです。

ここに更めて旅のお礼を申し上げます。

二月二十六日

岩 原 寅 猪

高 千

# 形成外科発足余談

伊藤 盈 爾

昨年七月、全国にさきがけて、本塾に形成外科学教室が誕生した。私は担当者の立場から、医学部新聞に、形成外科の対象新設の意義、育成方針等について書いたので、お読み下さった方もあると思う。これは、アチコチ気もくばり、少々かたくなるしく、ある程度宣伝も加味し、いわばよそゆきのスタイルであった。今度は久しぶりに「ふるさと」に帰ったのだ。甘えも出来るし、文句もいえるというものだ。第一気が楽である。ペンは走るにまかせることにした。

この話が具体化してきたのは、一昨年の秋頃である。当時は正直のところ、私が担当しようなどと夢にも思っていなかった。教職復帰の気持は、敗戦の際命からがら帰還したときから捨てていたし、学外の大病院で、その特徴を生かしたゆきかたをするのもマンザラではないと思っていた。そしてこれがポツポツ軌道にのりはじめていたヤサキであった。教室に定期的な顔を出すようになってからも、主体は整形外科におき、形成外科はその一部門として、今迄より力をいれる程度でよかるう位の軽い気持でいた。

ところがである。どうも様子が少し変だと気がついた頃には地引網にかかった魚さながら、いつの間にか袋の中にいれられていた。しかも皆が驚く程のスピードであった。

特急岩原号が実力を遺憾なく發揮したわけである。たしかにこの間の先生の熱意とご努力は大変なものだったようだ。自然私としてはふみきらざるをえない立場となった。だが、いまだ心構えも十分でなく、半生を共にした骨医者との訣別、将来の見通し、生活問題等、この私にとつての大転換には考えることがあまりにも多く、しばらくは思い悩んだ。こんなとき、昔のよき時代を思い出してもいたしかたあるまい。

卒業当時、私もいささか向学心にもえていた。そのころは医者者の地位も収入も今よりは高く、私も親のスネをかじれる結構な身分であった。そのオヤジの曰く『医者と弁護士は先生々々といわれ、上座にすわるのが好きだ。(註、当時は床屋や流行歌手は先生よばわりされなかった。)だが、心から尊敬されていると思うな。病気をなおし、裁判に勝ちたい、一心からである。学校で、しかも専門という狭いカラの中にとちこもっているといつの間にか視野が狭くなり、よくいえば世俗に染まらず、裏をかえせば世間知らずとなる。それでも教授ともなり、頭角をあらわせば、世間は立派に通る。しかし中途ハンパになると、大した医者にもならず、金もなく、世間は知らず、それでいて偉がる癖だけついた困った人物がでかある。学校にのこるのもよいが、心せよ』と。そのオヤジも細つたスネをかゝえて既に墓の中、息子は逆にかじられる身である。学校に帰る自分を

オヤジはどんな気持でみつめているだろう——などとつまらぬ感傷にひたつたこともある。

しかし、いつまでもこんな気持ではいられない。こゝにすべてに目をつむり、あとは全力をあげて道を開くよりないと悟りもし、決心もした。

さて、このように一大覚悟をもってK・Oにうつり、ヤオラ馬力をかけようと動きだしてはみたが、こゝで大変な壁にぶつかった。能率がわるいということは、かねがね聞き及んではいたが、聞きしにまさること数段である。私も長年役人生活をやリ、非能率にはかなり慣れている筈であるが、KOはまさにOKの逆である。何をやるにもスラスラとはゆかない。縦横十文字に網がはりめぐらされ、いちいちこれを潜りぬけなくてはならない。まるで障害物競争だ。あせると手足をとられてどうにもならない。第一、段どりが大変だ。今迄の調子ならとつくに一仕事終る頃段どりができればよい方だ。縦横斜めのご連絡もまことにご苦労で、その間どこかでブレーキがかゝると全部ストップと相成る。

その上、このブレーキをふむのが趣味ではないかと疑いたくなる御人さえいるから困つたものだ。企業が大きくなると廻転半経もまし、スタートダッシュもわるいが、一度動きだせば絶大なる威力を発揮すべき筈である。

ところが残念ながら、現状はローギヤの走行で、トップはおろかセカンドでもノックしかねない。ほかにもいろいろと原因はあるらしいが、これでは経営が不如意となつてもいたしか

たがない。

「いそぐなよ、メイクヘイスト スロウリーだよ」と多くの先輩からご忠言をいたゞき、要領も一応こゝろえ、最近は大河の流れに逆らわず、関係者には徐々に自分の方針を浸透さすことにした。

早いもので、スタート以来半年、転向時の心労などはすっかり忘れてしまった。今度は仕事の悩みであるが、これにはつきない興味も伴なうので、一面楽しい悩みでもある。元来私は形成外科的の仕事は嫌いではない。

整形時代にも、片手間に手がける機会も少なくなつたが、形成一本に絞つた今日、考え方から変りつゝある。整形外科時代には外科医が整形外科を兼ねるのは不可能との自負があつたが現在は整形外科医が形成外科を兼ねることの困難さを身にしみて感じている。兼業時代の甘い考えは許されず、自己の成績に対して大変点が辛くなつた。

よく岩原先生からも辛い点を頂戴するが、専門として立つとなれば当然である。どんな手術でも計画は密なるを要するが、形成外科では殊にその重要性を痛感する。むしろ骨手術よりもデリケートでさえある。従つて、文献しらべからデザイン、手技、器械にいたる迄、すべて入念細密となり、手術室ではうるさい先生として名を売らうになる。

あるときなど、メスが切れないといつて計十一本をださせたことがあつたらしい。メスは金属の質、とき方にもよるが、消毒法が不適当だと著しくその切れ味を失う。ゴシゴシと切つた

りコソツたりでは形成術の意味はない。また時には、いつの間にかダーマトームに誤差が生じていたりする。千分の何インチという単位で仕事をするのだから、少々うるさいのは私のセイではない。一応の準備がなければ手術にならないのだ。たゞそのレベルが少し高いだけである。看護婦嬢も許されよ。

また、どうも医者は自分の使う器械に対しては関心のうすい人が多いようだ。大工でも床屋でも道具に関してはなかなかの知識をもち、しかも非常に大切にす。人を切る医師が器械の不備のためモタついたり、結果が悪かったりしたら無責任を通りこして罪悪である。

学問、技術を生かす最後の過程は器械におうとことが多い。弘法筆をえらぶべきだ。それでちかごろは、少し面倒な手術の器械は自分で見ることにした。係りがやつと覚えた頃交代する現状では、看護婦さんにまかせきるのは無理な点もあることを悟った結果である。

手術の途中で器械の追加を命ずるようでは（こゝではお願いするのだが）、よい手術はできない。手術室に後味の悪い思いを残したまゝ出てくると、少なくともその日一日は気分が悪いいつもスツキリした気持で出たいものだ。それが患者のためでもある。

最近はお互に気心もわかり、手術の特徴、要領等も分つてもらえるので、大分楽になった。徐々ながら、形成外科手術の何たるかと浸透してきた結果であろう。

一方、患者も会員の先生がたから送っていたゞき、順調に増

しつゝある。誠にありがたく、心から感謝している。

一頃は、たまっていた患者をかたづけ、このまゝでは種別になるのではないかと心配したこともあったが、おかげで最近はたまる一方で、せつかくご紹介いたゞいても、入院がおくられて申し訳ないと思っている。そのうち、人手も増し、ベットももう一つもりであるが、現状でも、もっと廻転出来るように思う。現在、入院院のいれかえがスムーズに行かず、この間ベットがあく。遠くからの患者が多いから尚更である。また入院後手術までの日数がいかにも長い。でもこれがK・Oのシステムとのことである。

メンバーは、私と整形から二人、応援をいゞいでいるが皆よくやってくれるので大変たすかる。早く軌道にのせるのが、せめてもの恩返しである。

幸い、新学期に二、三の入局希望者がいる。この人達がそだつのが楽しみであるが、今のところ、外来も手術も一手にひきうける覚悟でいる。

当初、どうなることかと心配した時期もあるが、どうやら曙光がみえてきたような気がする。だが、本番はこれからである。会員各位に倍旧のご支援をお願いする。暴言多謝。

# 岩原教授

## 訪米記



窓から射す強い日ざしをまぶしげに、眼下に流れる雲を眺め眼をしばたかせる教授夫妻の胸は、これからの長い海外旅行に夢をはせるにはあまりに感慨深く、一杯であった。

息子達の開いてくれた雨の日の壮行パーティーであり、羽田のロビーでの顔々であった。例えれば新婚旅行に発つ花嫁の心境と云う所か？

お見送りありがとうございました。大勢の子供を持つもの幸福をしみじみ味いました。すこぶる平穩な飛行を続け居ります。ありがとうございました。

岩原寅猪

太平洋横断飛行

雲海を眼下に一路馳せゆくなり。

高 千

ホノルルでしばし休息の後、機は一路ロスアンゼルスへ。此処では旧知のボイス博士の計画に従ひ数力所のクリニクを訪問す。特にミードウフ博士宅での六日間の居候はすばらしいも

のであった。砂漠へのドライブ、カソリック教会に於ける結婚式に参列等思い出はつきない。

ミードウフ、ボイス博士と別れをおしみ、次の目的地ニューヨークリンズへ。ここは教授が特に希望した地で、なかでも旧き町フレンチタウンは赤レンガの歩道に散る枯葉がいやが上にもロマンチックなムードを誘う、晩さんに夫人を外へさそう気持になったのも、あながち月の美しさの為とばかりは云えぬ。

その帰り道の事、毛色の変った日本婦人の着物姿に、じつと目をとめていた中年の紳士が、さすがに気がとがめたか、つかつかと近づいて、「貴方のお嬢さんの着物姿があまり美しかったので、つい見とれ……………」。

二日後、亜熱帯の休息地マイアミへ。マイアミのホテルは日本を発つ時に、申し込みはしてあったが、クーポンも切つてないために、医学用語以外の全ボキヤブラリーを動員して、意志の流通を計り、予想外の(?)成功を修めた。

善意はどこでも、だれにも通ずる。あぶなかしい言葉でも無事に楽しく旅ができる。ありがたいことです。

寅 猪

その後も皆様お元氣のことと存じます。

家の孫達によく云われます雷親父の居ない医局はどんなことでしょうか。御蔭様で二人元氣で旅を続けております。旅に出た瞬間のすばらしいと云う実感をそのままに、毎日が嬉しい旅の連続です。ほんとうに皆様の心一杯の声援あ

つてのことと唯々感謝の心で私達の胸は一杯です。

行く先々でも誰彼が親切にして下さいます。何処に行っても景色の大きい事は同じですが、マイアミの大きい広い海美しい花々のいずれもが二人の目を楽しませてくれます。

ホテルのマダムらしき婦人が写真を撮ってその場で焼付の出来たものを下さったり、自分で運転してあたりをドライブして見せてくれたりしました。駅でも飛行機の中でもリムジンの中でも、又道行く人も親しく言葉をかけてくれます。大方は日本を知っている人ばかり、「今日は」「サヨナラ」「奥さん」などいってよろこばせてくれますこの飛行機に乗る時も係りの人、スチュアードスも特に親切にして下さり良い座席を指定してくれました。

つれづれのままに記憶の短歌をしたためていましたところこの紙と封筒を下さったので、今ワシントン行の飛行機の中でペンを走らせております。どうか御心配なく、おのほりさんの旅もまた愉快です。皆様の御健康を祈ります。

海見わるマイアミの潮立てて

椰子の並木の大きくゆるる

高千

ワシントン着。当地にて、藤野先生の叔母さんと、夕食を共にし、東京を発つて以来の日本料理に舌づつみをうつ。

ニューヨーク着。アメリカの第2の首都ニューヨークには、

さすがに、知人、友人、弟子達が数多く、榎田先生の兄、金子、渡辺、福田先生など医局の連中や、厚生学院の高橋嬢達と「東京スキヤキ」にて、水入らずで最高に幸せな一夜をすごす。遠く母国から訪れてくれた親父のために、特に福田先生は文字通り朝から晩まで、否朝から朝までつききりで、面倒を見てくれたと云う。皆んなで国連を見学する。

元氣です。

岩原寅猪

ここに名前をつらねられる先生方とこちらにまいりました。

高千

日本人のガイドの着物のすそが、ほころびていました。

金子

久しぶりで日本語と日本の着物を味わいました。

藤野

写真で見たのと同じです。案内嬢はいい線の日本人でした。

福田

藤野の叔母です。

「皆んな元氣で……」、空港で手を振って別れをおしむ。

意外に涙もろい親父のことゆえ、ここで又眼を赤くす。次の目的地はバッファロー。

今日午後の便でバッファローにまいり、藤野君の案内でナイアガラ河畔のホテルに投宿しています。とうとう荷物が間に合わず少々閉口しましたが、旅を続けるのにそう困らないので容易に諦めてしまいました。これも一つのいい経験です。

岩原

こちらにいらっしゃる教室の方々との集りは殊の外嬉しく、福田様、藤野様には最後まで車で、つきっきりのお世話になりました。この辺の方々とお別れが、つらいほどによくしていただきました。

ナイアガラ口に驚きの景観の

夜のネオンに色どられけり

高千

クリーブランドではミラー家のホームパーティーに招かれた次の目的地シカゴに行く空港への車中、大声で親父が歌をうたったと云うから、その楽しさがしのばれる。

シカゴでは厚生学院の篠崎君と会い、次のスポケインに向ったわけだが、その飛行機の遅延等、色々の事があったが、これは又のことでしょう。何はともあれ、スポケインを経て、サンフランシスコに到着した。これで完全にアメリカ合衆国を一周

したことになる。

いよいよアメリカの本土の旅も終りに近づきました。今日午前中はサンフランシスコ、チルドレン、ホスピタルとUC、のコンファレンスに出ました。半分はわからないことは依然としています。先月二十九日以来榊田君と一緒にのどスピーキングはがた落ちです。

三十一日から一夜泊りでヨセミテにいつてきました。往復とも五、六時間のドライブには少々弱りましたが、やはり一度は見るべきところ。壮大な景観は日本では想像も出来ないところ、正にアメリカ式であります、榊田君の運転は全く重宝かつ安全です。一三〇ポンドは常に確保して居りますのでご安心下さい。

岩原寅猪

始めシアトルからのFentonが麥っていてとうとうサンフランシスコ空港で岩原先生御夫妻をお迎えすることが出来ず可なり御心配をおかけしたようでしたが、あとはこちらのDoctorsとのアポイントメントもスムーズにとれ、大体予定通りのスケジュールを実行することが出来て一先ずと云うところですよ。何しろどこへゆくにも車なしでは動きのとれないアメリカのこと故、レントカーは重宝で能率をあげるのに大いに役立っています。

榊田喜三郎

サンフランシスコで岩原先生御夫妻とお逢ひして毎日楽しい日々を過しています。何しろアメリカは何んでも大きく多くて食事等特にへいこうしています。でも百聞は一見にしかずです。是非御一緒にいらっしやいませ。

松井 明先生

榎田恵子

幸にして二人とも元気でございます。毎日遊び歩いて御馳走を食べて（日本食が一番です）、寝て、起きて、言葉もわからないのに聞き馴れて来た英語の単語と先方の手まねで主人の留守中もボスワス夫人その他とも通じ合い買物にもついて行きました。だんだん心臓の方が強くなって来たのかもわかりませんが、いや顔の皮が……………。

然し女を大事にしてくれるアメリカに来て毎日が女王様のように足の裏の皮はたしかに汚れることなく、きれいになりました。これも皆様方のお蔭でございましょう。家にかえりましたらたと御馳走をいたしましょうか。伊勢亀先生のおっしゃったとおりお迎えのあるのが一番心強く、始めのうちは時間のチェンヂにもうっかりしたり、ワシントンの駅でお迎えがなかったので、それに駅が小さく間違ったのかと一瞬びっくりしたり、スポケイン行きの飛行機が出発真際になって故障、結局乗替なしの夕方出発のが一番良いと云うことで、予定がくるったり、然し皆様の親切で主人の言葉のヘルプを傍にいる外人（日本に工場を持つと

云う人）がしてくれたり、日本人を妻に持つ職員が出て来たり、別れたばかりの篠塚さん呼びもどして、会社の責任で近くのホテルに数時間を過ごすなど何もかも思い出です。ニューヨークではみんな集り藤野（ワシントンでも大変御世話になりました）、福田、金子先生等、また榎田先生のお兄様も集り、会食、楽しい時を過ごしました。こちらでは榎田夫妻と共に嬉しい毎日です。

うつり行く二人の旅の心細ければ

あたり見渡す。

ほほけつつ揭示読む夫に寄り添いてあれば

言問う外人のありけり。

人目にはほほつけて見へむか

二人旅 夫と行けば心強かり。

若き等の集ひ嬉しく影のごと

うき添ひくれし幾日楽しく。

老近き二人の旅の祝酒ハネムーンよと

シャンパンを賜ふ。

シャンパンにほろほろ酔えば胸熱く

楽の音色にいや増しにけり。

シャンパンの香りほのぼの身の内に

燃えつつ今竹若やぎにけり。

すばらしき海外旅路雲の上

機上に夫と共に並びて。

すばらしき旅よと自ら言問えは

夫も嬉しげ笑みかへしくる。

朝明けの光に真向かひ行くジェット機

朱に染みつゝ雲海の上。

雲海の雪かとまがふ目路の限り

一面真白に夜は明けにけり。

今頃は何処に行くやととりどりの

鳴く楽しげ日に浮かび来る。

今日ありし悦び裡にみなぎりて

しみじみ思ふ人の情を。

夕焼けを背にひた走るハイウェイ

満月低く日にせまりくる。

夕暮れて山路に入れば月低く

木の間がぐれに見へつかくれつ。

目の限り岩山続き高々と

空にそびえて山深きかな。

高千

いよいよ最後の目的地ハワイへ。当地の学会で、テープによる講演を予定していた教授ですが、……………

予定を変えて自演しました。ChairmanのDr. Gullledge および周りの数人からお世辞を云われました。イギリスから来ているProf. Griffithからは特に内容について賛辞

をもらいました。どうやらいくらかわかったようです。

アメリカに次いで日本が多く人気を集めております。勉強

は午前だけなので午後は毎日泳いでおります。

ワイキキの海で得意になっている姿をご想像下さい。ハワイ

アンの海水パンツ姿をお目につけたいものです。

いわはら

腰みのはげしくゆれて色黒き

土人の女ハワイヤンを踊る。

高千

第二のハネムーンを岩原教授が自認し、喜ばれた米国一周の記を教授自身の帰国談や書簡よりまとめました。

(奥島平八郎 四〇回)

新発売  
KIMOPSIN



## 外傷・術後の腫脹・血腫に

### 治療日数を短縮

捻挫、骨折をはじめとする外傷および術後の軟部組織の腫脹はキモプシン1日1バイアルずつの筋注で、すみやかに取り除かれ、治療日数を短縮し、予後を良好ならしめる。とくに腹部・胸部外科、泌尿器科など、術後に頻発する吻合部狭窄は、キモプシン投与により未然に防ぎ得る

### 肉芽の新生も早い

関節水腫・血腫は、キモプシンの関節内注入により、すみやかに消退し、自・他覚症状は改善される。創傷面の清浄作用が強く、それに伴い、肉芽の新生も早い。形成術の施術には不可欠の薬剤とされている。術後の喀痰咯出不全にはパッカルが好んで用いられる。

消炎酵素剤  $\alpha$ -chymotrypsin製剤

# キモプシン

包装 注. 5バイアル パッカル 12パッカル錠



エーザイ株式会社

東京都文京区竹早町 大阪・札幌・名古屋・福岡

# 教室の業績……………昭和三七年、昭和三八年

## 学会報告

脊椎分離症と蝶形椎との併存例

米谷晴夫 第二八八回整形外科集談会

三七、一

骨端線早期閉鎖の電子顕微鏡的研究(予報)  
正常骨端線の電顕組織像

野末 洋 第三五回日本整形外科学会総会

三七、五

診断の困難であった仙骨々髄炎の治験

小林 進 第二八九回整形外科集談会

三七、二

骨端早期閉鎖に関する生化学的研究 S 35 による追跡

矢部 裕 第三五回日本整形外科学会総会

三七、五

血管腫瘍と骨長径成長

大谷 清 第二九〇回整形外科集談会

三七、三

ペン書きによる臨床筋電図の記録

湯山幸明 第一五回日本筋電図学会

三七、五

骨嚢腫の同胞発生例

池田亀夫 第八回骨腫瘍研究会

三七、四

脊髄腫瘍の診断における筋電図

田辺雅久 第一五回日本筋電図学会

三七、五

いわゆる進行性骨化性筋炎三例

平林 列 第二九一回整形外科集談会

三七、四

Non-Oss 1 fying fibroma の四例

小林利昭 第二九二回整形外科集談会

三七、六

いろいろの形の脊髄砂時計腫

細川昌俊 第二九一回整形外科集談会

三七、四

後療法病院からみた腕神経叢麻痺の手術

河野通隆 第二九三回整形外科集談会

三七、九

脛骨第三顆間結節について

並木見而 第二九三回整形外科集談会

三七、九

ミエログラフィーの乱用を戒める椎間板ヘルニアの症例

山口雅成 第二九三回整形外科集談会

三七、九

手術により化膿した骨折の後始末

田中 守 第一一回東日本臨床整形外科学会

三七、九

脊椎分離症、迂り症に対する前方脊柱固定術の遠隔成績

平林 冽 第一一回東日本臨床整形外科学会

三七、九

Our view on cervical symposium

岩原寅猪 第一回汎アジア大洋州神経学会

三七、一〇

Analysis of myelography symposium

on neuroradiography

泉田重雄 第一回汎アジア大洋州神経学会

三七、一〇

スポーツ障害と体力管理

池田亀夫 第一六回日本体力医学会シンポジウム三七、一〇

オリンピック選手強化について

池田亀夫 第一六回日本体力医学会パネルディスカッション

三七、一〇

サッカー傷害としての脛側広筋皮下断裂

内西兼一郎 第一六回日本体力医学会

三七、一〇

癲性麻痺手について

池田亀夫 第六回日本手の外科学会

三七、一〇

中手骨々折の遠隔成績

木住野喜義 矢部 裕 第六回日本手の外科学会三七、一〇

Schmorl 軟骨結節と kantenabrennung との移行型を思わせるレ線像

柴垣栄三郎 第二九四回整形外科集談会

三七、一〇

腰部椎間板のレ線像の吟味

大谷 清 第二九四回整形外科集談会

三七、一〇

胸腰移行部椎間板ヘルニア特ニそのミエログラムについて

泉田 重雄 第二一回脳神経外科学会 三七、一〇  
池田 彬

頸部椎間軟骨ヘルニアの手術成績

野末 洋 第二一回脳神経外科学会 三七、一〇

交通外傷としての腕神経叢損傷

矢部 裕 第二〇回日本災害医学会総会 三七、一〇  
花岡英弥

膝関節内側側副靭帯損傷の治療の吟味

今井 望 第一〇回日本災害医学会総会 三七、一〇

脊髓損傷にみる関連反射い、わゆる Muscle reflex

湯山幸明 第一〇回日本災害医学会総会 三七、一〇

間葉組織の活力の一断面

岩原寅猪 コライゲン研究会第八回シンポジウム三七、一一

老年者の腰痛

岩原寅猪 第四回日本老年医学会総会 三七、一一

成人の弾撥指

矢部 裕 第四回日本老年医学会総会 三七、一一

変形性膝関節症の発症の要因

赤坂勁二郎 第四回老年医学会総会 三七、一一

半離様筋腫の滑動を主徴とした脛側半月板ガニグリオンの症例

浜野恭之 第二九五回整形外科集談会 三八、一一

幼小児上腕骨顆上骨折による内反射の手術適応の吟味

伊勢亀富十朗 第二九六回整形外科集談会 三八、一二

蛋白向化ホルモンにより症状の著明な改善をみた乳癌骨転移例

花岡英弥 (足利) 第二九六回整形外科集談会 三八、一二  
桜田允也 (口赤)

頸部硬膜内髄外腫瘍剔除後脊柱不安定を来した症例

城所靖郎 第二九七回整形外科集談会 三八、一一

脊柱前方固定術の反省例

三谷哲史 第二九八回整形外科集談会 三八、一二

先天性橈骨小頭脱臼の治療

月村泰治 第二九八回整形外科集談会 三八、二

脊髓麻痺を主訴とした所謂骨髓性白血肉腫症(骨髓肉腫症)の一例  
剖検例

芝田 仁(足利日赤) 第九回骨腫瘍研究会 三八、二

後療法病院より見た骨折治療の一面

河野通隆(塩原温) 第二九九回整形外科集談会 三八、三  
齊藤正也(泉病院)

脊髄膜病巣を後胎した粟粒結核の手術治療

山田勝 第二九九回整形外科集談会 三八、三

頸胸部脊髄蔓状血管の腫症例

細川昌俊(済生会中央病院) 第二九九回整形外科集談会 三八、三

骨端線早期閉鎖の電子顕微鏡的研究

野末 洋 日本医学会総会、分科会(大阪) 三八、四

前方脊柱固定術の光弾性実験的研究

大谷 清 日本医学会総会、分科会(大阪) 三八、四

脊椎々内腫瘍について

長谷川善吉 第三〇〇回整形外科集談会 三八、五

中手骨巨細胞腫か?

池田亀夫 第一〇回骨腫瘍研究会 三八、六  
小林 進

誤診療されていた仙骨管内脂肪腫

米谷晴夫 第三〇一回整形外科集談会 三八、六

外傷性足関節脱臼の治療

大谷 清 第一二回東日本臨床整形外科学会 三八、九

先天股腕に対する骨盤骨切術 Innomitrati Ostio tomu の適応の限界

泉田重雄 第一二回東日本臨床整形外科学会 三八、九  
金子 弥

幼小児に於ける上脛骨桡骨側頸骨折の予後調査成績

宮原康貞 第三〇二回整形外科集談会 三八、九

示峻に富んだ外傷性橈骨小頭脱臼と考えられる症例

平林 列 第三〇二回整形外科集談会 三八、九

いわゆる頸腕障害の發生機序に関する実験的研究

赤坂勤二郎「椎間板損傷による頸部脊椎症の發生について」

田辺雅久「繰返し運動による頸部脊椎症の發生について」

いわゆる頸腕障害における髄膜の変化に関する実験的研究

細川昌俊 日本脳神経外科学会 三九

広汎な皮膚血管腫と多発性脊髄血管腫の併存例

野末 洋 第三〇三回整形外科集談会 三八、一〇

慶大病院中央臨床検査室筋電図科における被検査者類別

湯山幸明 第一六回筋電図学会 三八、一〇

1 フォトメリアの解剖所見 池田亀夫

2 その診療経験と考察 山根、加藤

手の外科学会 三八、一〇

排球及野球にみた第一肋骨々折

内西兼一郎 第一七回体力医学会 三八、一〇

肩胛軋音症の集計

吉岡義之 第三〇四回整形外科集談会 三八、一一

多発性内軟骨腫の症例

末安 誠 第三〇四回整形外科集談会 三八、一一

再手術をした脊髄腫瘍

伊勢亀富士朗 第三〇五回整形外科集談会 三八、一二

## 論 文

昭和37年

先天性筋性斜頸治療の向上に

岩原貞猪 整形外科 13卷 (1)号 41頁 37年1月

椎体晒骨の微細骨折のレ線学的研究

斎野俊彦 慶応医学 39卷 (1)号 23頁 37年1月

いわゆるアルトログリポージス・マルチプレックス・コンゲニタ  
特に脊髄病変について

森田正朗 他 医療 16卷 (1)号 7頁 37年1月

人長幹骨の微細骨折線像に関する研究Ⅰ、圧縮、衝撃による骨  
破壊像

工藤一彦 慶応医学 39卷 (1)号 55頁 37年1月

乳幼児先天性股関節脱臼直角開排位固定治療後の脚姿

月村泰治 日整会誌 35卷 (11号) 1149頁 37年

膝半月板の造影所見と手術所見

今井 赤坂勤二郎 日整会誌 35卷 (11号) 1161頁 37年

成人先天股腕における臼蓋形成術の成績

小林 進 手術 16卷 (2号) 156頁 37年2月

岩原寅猪教授に聞く—整形外科臨床の最近の動向

岩原寅猪 慶応医学 39卷 (2号) 71頁 37年3月

顎関節の知覚障害像

泉田重雄 脳と神経 14卷 (3号) 183頁 37年3月

脊髄麻痺遅発したクリッペル・ファイル症候群例

富田恭弘 脳と神経 14卷 (3号) 219頁 37年3月

人長幹骨の微細骨折線像に関する研究Ⅲ、人体骨の微細骨折線像

工藤一彦 慶応医学 39卷 (2号) 79頁 37年3月

スキー外傷の三態

岩原寅猪 臨床と研究 39卷 (4号) 547頁 37年4月

手における骨関節外傷

池田亀夫 外科治療 6卷 (4号) 447頁 37年4月

関節骨折の修復に関する実験的研究

沖水 明 日整会誌 36卷 (5号) 399頁 37年5月

真性骨嚢腫について

池田亀夫 日本医事新報 1994号 37頁 37年7月

骨嚢腫の形態学的研究

池田亀夫 整形外科 13卷 (9号) 765頁 37年8月

骨腫瘍の実験病理学的研究

堀江健也他 共済医報 11卷 (3号) 37頁 37年8月

石灰化腎のいたずら

大谷 清 外科 24巻 (8)号 857頁 37年8月

筋肉ヘルニア

池田亀夫 外科診療 4巻 (11)号 1416頁 37年11月

指切断の吟味

伊勢亀富士朗 外科 24巻 (11)号 1140頁 37年11月

蝶形椎と脊椎分離症との併存例

米谷晴夫 整形外科 13巻 (14)号 1111頁 37年12月

スポーツ障害と体力管理

池田亀夫 体育の科学 13巻 (1)号 27頁 38年1月

頸腕痛

岩原寅猪 治療 45巻 (2)号 431頁 38年2月

慶大整形外科過去24年間における先天性指足指奇形

泉田重雄 阿部恒夫 外科 25巻 (2)号 178頁 38年2月

骨端線移植の実験的研究

村上宝久 日整会誌 36巻 (11)号 939頁 38年2月

ミエログラフイーとくにミエログラムの読み方I

岩原寅猪 外科 25巻 (3)号 309頁 38年3月

ミエログラフイーとくにミエログラムの読み方II

岩原寅猪 外科 25巻 (4)号

ミエログラフイーとくにミエログラムの読み方III

岩原寅猪 外科 25巻 (5)号

ミエログラフイーとくにミエログラムの読み方IV

岩原寅猪 外科 25巻 (6)号

ミエログラフイーとくにミエログラムの読み方V

岩原寅猪 外科 25巻 (7)号

エオシノファイリーを伴った僧帽筋々膜炎の症例

米谷晴夫 外科治療 8巻 (3)号 350頁 38年3月

Vesicular Enlargement of the Inferior Cava  
Vein in Spondylolisthesis

岩原寅猪 池田亀夫 日整会誌 36巻 13号 38年4月  
武井廉平 野村勇

Results of Anterior Spine Fusion by Extraperitoneal  
Approach for Spoudylolysis and Spondylolisthesis

岩原寅猪 池田亀夫 日整会誌 36巻 13号 38年4月  
平林列

交通外傷としての腕神経叢損傷

矢部裕 花岡英弥 災害医学 6巻 (4)号 38年4月

診断の困難であった仙骨々髄炎の治験

(腹膜外式侵襲による仙椎病巣の廓清)  
小林進 外科 25巻 (5)号 38年5月

胸腰移行部椎間板ヘルニア特にそのミエログラムについて

泉田重雄 池田彬 日外宝 32巻 (3)号 38年5月

いろいろの形の脊髄砂時計腫

細川昌俊 日外宝 32巻 (3)号 38年5月

後療法病院から見た腕神経叢麻痺の手術

河野通隆 災害医学 6巻 (6)号 38年6月

第六回日本手の外科学会、症例検討会

池田亀夫 整形外科(手の外科特集号)14巻 (8)号 38年7月

中手骨々折の治療成績

木住野喜義 矢部裕 整形外科 14巻 (8)号 38年7月

下腿腓腹筋部原発性神経芽細胞腫例

富田恭弘 癌の臨床 9巻 (7)号 38年7月

興味ある軸椎脱臼骨折の前方侵襲法による手術知験

桜田允也 花岡英弥 奥島平八郎 災害医学 6巻 (8)号 38年8月

老年者の腰痛

岩原寅猪 第四回日本老年医学会総会討議記録

サッカー傷害としての内側広筋皮下断裂

内西兼一郎 体力科学 11巻 (4)号 38年

脊髄麻痺を主訴とした云わゆる骨髄性白血肉腫症(骨髄肉腫症)  
の1剖検例

芝田仁 癌の臨床 9巻 (9)号 38年9月

血管腫瘍と骨長径成長

大谷清 臨床外科 18巻 (10)号 38年10月

ついに椎骨を侵すに至ったいわゆる馬尾上衣腫例

鈴木三夫 脳と神経 18巻 (10号) 38年10月  
中西 東

いわゆる進行性骨化性筋炎について

平林 冽 臨床外科 18巻 (10号) 38年10月

脛骨第3顆間結節

並木見而 整形外科 14巻 (11号) 38年10月

外傷性腕神経叢麻痺(臨床講義)

岩原寅猪 臨床と研究 40巻 (10号) 38年10月  
中村 洗

蛋白同化ホルモンにより瘡状の著明な改善をみた乳癌骨転移例

桜田允也 整形外科 14巻 (12号) 38年11月  
花岡英弥

外傷性偽関節

岩原寅猪 整形外科 14巻 (13号) 38年11月

〔付〕 尚別冊出来ました時は、お忘れなく教室に二部御提出願います。

ます。

# ILOSONE

●吸収が早く  
高い血中濃度を示す  
新抗生物質



アイロソンは耐性菌の極めて少ない広範囲有効抗生物質です。特にブドウ球菌、連鎖球菌肺炎球菌には、強い抗菌力を示します。アレルギー症状は殆んどない、胃腸障害その他副作用は極めて稀です。

〔健保適用〕 単位当り薬価錠 100mg 47・00  
〔包装〕 (100mg力価含有) 25T・100T

## アイロソソ

エリスロマイシン・エストレート

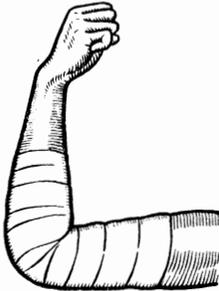
シオノギ製薬

大阪・東京・福岡・札幌

# 整形外科材料

## エラスコット

弾力包帯



消毒温度に耐える  
伸縮自在  
湾曲、関節部にぴったり  
適度な圧迫  
ゆるんだり、はずれたりしない

## アルフェンス

スポンジ付アルミ副子

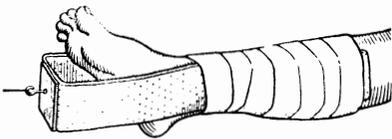


Pat. 547333

鋏で切れる  
はだにぴったり心地よい  
簡単に取扱い  
屈曲自在

## スピードトラック

牽引包帯



Pat. 527971

かぶれない  
皮フ呼吸可能  
毛剃り不要  
繰返し洗濯可能



有 限  
会 社

東京衛材研究所

東京都墨田区寺島町4-100

TEL (611) 5688-8620

# 自家経験腰痛症例報告

富田 恭弘



十一月の初め、病院の廊下でM夫人に出会い挨拶をしたとたんに、体のバランスをくずしもう少しひっくりかえるところを、腰で調子をとおりやら立ちなおった。大きな凶体に目の前で「飛び六法」をやられてM夫人大分おどろいた様子だった。しかしひっくりかえる醜体を演じなかったのはやはり日頃の修練の賜と、その日は家へ帰ったがさあ翌日がいけない、立とうと思っても、どうしても腰に力が入らず立てない。

どうやら立ち上って歩こうとするとう下肢へ放散するものすごい痛みだ。自分ではまっすぐ立っているつもりでも、ドナルドダッグ式に尻が出っぱってしまふ。

はうようにして病院へ行き、カナディアンクラッチを持ってこさせ、どうやら五六歩はあるけるようになった。カナディアンクラッチはかの石原裕次郎氏が鞆に使っていたので、一度おれもと思っていたところ、この機会なので逃さず利用したのである。ところが、変に前腕ばかりくたびれてしまふし、あまりおおげさな感じがあるので、二、三日してからチャップリンの持つ様なステッキにかえた。

ラセグも自分でやってみると、たいして痛くない。「これな

らまあいいや」と小山先生のところへ相談に行った。「どれ、寝てごらん」てんで右股をグイッとやられると、これが痛い痛くないのつて、よほど頭ヒツパタイで逃げたそうかと思つた。だから外来で、エイッとばかりラセグをしらべるのはいいけど若い男の時はある程度の危険は覚悟しなくちゃならない。

それから腰椎をグイッと圧された時も痛かつた。自分では大分上の様な感じがして「その辺だと二位ですか？」と聞くと五だと云われ。

「一応、ヘルニヤを考えた方がいいでしょう」と云われたとたんに、下腿外側がシビレた様な気がして来たが、これは当てにならない。それから涙ぐましい治療が始まつた。

患者の中には、ひどいのがいて「先生でも腰をいためるんですか」と不信そうな顔つきをしている。その論法で行くと男の医者は、婦人科と小児科をのぞいては、自分の科の病気にうちおちなれないわけだ。

治療の最初は前に述べたステッキ、病院の中をスフィンクスの謎みたいに三本足でトコトコ歩いていると、「先生は杖をついている方がすてきです」とほめるんだか、くさしてるんだか判んない事を云う看護婦がいる。

水戸黄門じゃあるまいし、杖があつてたまるもんか。一本足りないつてのを言外に臭わせたかな、薬も一通り、全部のんで見た。ところが毎食後ならず服用つてのが、難物だ。つい朝のあと昼忘れ、昼はと思つと夜忘れてしまふ。まともに一日のまないので三日分が一週間位もつてしまふ。

これが小使いなら景気がいい話したが、葉じゃあのこつてもしかたがない。

そのくせ、患者には「え、あの葉のむの忘れた！（悲しげに）我々がいくら努力しても、あなた方が協力してくれなければねえ（この次の診察にはもしかしたら会えないのではなからうかと云った顔で）」さよなら」

牽引、こいつはよく効いた。外来で午前、午後と一五分づつ「霜に煮湯をそそぐがごとく」って感じがして、大変気持良かった。しかしやってくる最中は、なんだか西部で馬泥棒して捕ったみたいな気がしてくる。

又親切な人がいて、牽引しているとわざわざ「どうですか、調子は」と見舞に来てくれる。ひっぱりながら笑顔で「大分いいようです」と答えるのは、かなりきついものだ。

最後にダーメン・モデルをとるんでつるされた時は冷蔵庫の牛か豚の心境だ。ギプスが肌にペタッとつくのは考えていた程でなく、むしろあたたかくて気持ちいいが、あの紐を引っぱりながら、ギプス刀で切られるのは、なんともいやな感じだ。溝口氏だから信用はしているけど、発作的犯行って事もあるから。モデルをとったギプスを見ておどろいた。最近腹が出て来たとは思っていたがこれ程とは考えてみなかった。溝口氏も「朝潮の時は布が足りず、マワシをもって来て使いました」と云う。何故そこで朝潮のダーメンの話しするのかね、侮辱だよ。

現在ダーメンは原則として昼間はつけているが、Yシャツの下につけていると平の清盛、長男重盛に会うの図みたいた。

そのかわり姿勢は良くなる。もつとも陸軍兵学校じゃないからいくら姿勢がよくてもだれもほめてくれない。収穫は、患者のクラーゲが、自分が経験しているので実によく理解出来るようになった事だ。もつともこの調子ですべて理解しようてんでいろんな病気になっちゃ、こっちの体がもたない。

## 塩原よいとこ

### 何度もおいで

田中守

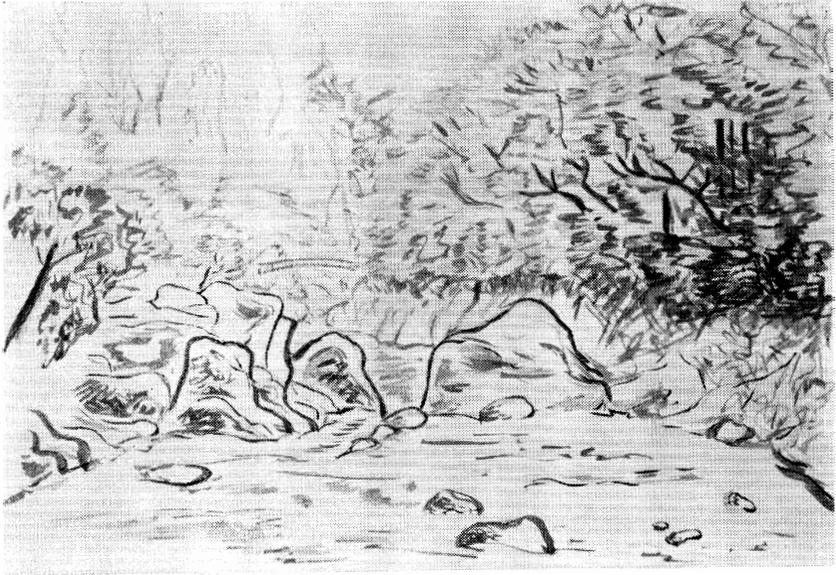


関谷の峠を越えるとうぐつと気温が下がる。猛暑の東京を避けて山に籠るのも案外オツなもんだわいと思いつながら、時折急カーブと穴ぼこ路で大きくゆれるバスの軋みには少からず肝を冷やした。

教育出張ながら四ヶ月もの長い間こんな山の中で過さねばならないのかと、深閑とした新緑を眺めながら心の中は二転三転する。

温泉病院に着いて、開口一番「きみ、これ好き？」愛用のミドリで釣竿を操る仕草をしながら斉藤先生が同好の士を求めた。

先輩の意を損ねないようにイエスともノーともとれる返答をしたら、横から田辺領君が好きにならないとしゃっちゅう当直をやらされますよと、いつも斉藤先生の犠牲になっているのかのように助太刀してくれた。



その夜さっそく釣学のゼミナールが開かれ、翌日から病院前の箒川で実地訓練が始まった。それから四ヶ月は夢の様に過ぎた。

斉藤ムードにすっかり溶かされ、塩原良いとこ何度もおいでの口車に乗せられた一被害者となった。

しかし、釣りには全く興味の無かった私が今でもフツと釣竿のあの何ともいえない感触を思い出すようになったのだから、塩原の箒川より、斉藤先生の不可思議な魔力のとりこになったのだろう。

(絵は斉藤先生云う所のバカチヨン堀、すなわち馬鹿でもチヨンでも釣れる堀のことらしい。私がここで一尺近い山女魚を釣ってからわざと命名したものとと思われる。奇岩が七つあるので名所七つ岩とも云われている。)

## ふるさとに寄せて

一五回 遠山 一郎



秋が来ると我々の整形外科同窓会も恒例によって総会が開催され、在京の諸先生は勿論各地から集加される先生方も多い。久し振りに会う楽しみを期待してであることは申すまでもない。

私も六年前までは岩手で開業していたので総会開催の通知を受けると、直ぐ出席に〇をつけて上京出来る日が待ち遠しかったものである。ここ数年在京会員の一人となって見ると、その様な前々からのプランを持つ程重大でなくなつた。会場は近しい直ぐ出席出来るので何も準備はいらないと言う安心感からだと思ふ。処が、現実とは逆であつた。

在京になつてから却つて出席する率が悪くなつてゐる。出席するにしても遅刻する事も多くなつた。昨年の総会の時は、更にひどいしくじり方だつた。私自身総会の日をメモしてよく覚えて居た積りなのに、当日は全く忘却してしまつた。

そればかりか、約一カ月も経過して、総会は何日だつたかと急に思案した。手帳を見てビックリした。一月も前に終つてゐる。「しまつた」と思つたが、どうにも致し方なく、その儘全くあと味の悪い何週間かが続いた。

地方に居た時と全く違つて、在京だと会場も近いし余り簡単に考え過ぎて、一年一度の総会を以前程重大視しなくなつた自分を恥かしく思つた。

その後外出先でも同窓会員の方に、あの頃は一人もお会いしなかつたので、総会当日の事を何も知らずに居た。

十二月十四日頃突然星野先生から電話があり、私が次期幹事長に推薦されたから引受けるかどうかと言う事なのである。私は即答は控えたが、同級生とも相談し、先輩諸先生の御意見を伺つて、お引受けする事にした。丁度昨年暮には郷里の親戚の八十四才になるお爺さんが急逝した。

私の家は遠山の本家となつてゐる關係で、私は診療を休んでその葬儀に行つて来た。年末ではあつたしそんな事で年内に私の決意を諸先生にお伝えするすべがなかつた。

一月四日、前田先生に新年の挨拶に行つた折、一応この旨を報告申上げた。一月五日からは診療に追われ、丁度重症患者あり一週間は訳も無く過ぎた。一月十三日(日曜)やつと岩原會長先生宅を訪問出来た。先生は丁度御入浴中であつたし、夜だつたので、新年の御挨拶と私が幹事長を致すことになりました旨を與様に申上げて私は失礼して歸つた。

慶応病院に改めて岩原先生を御訪ねいたし、その時御報告した積りである。

総会に出席しなかつた罰として幹事長に推薦されたときいた私は、熟慮の上お引受けした積りであるが、こんな重大な責任を負つた人に負わせずに、何かもつと良い方法はないだろうか、卒業年度の順番で今度は当番だというのなら仕方ない。

又もつと適任者があつた場合出席者の中から気持よく推薦する方が普通だと思ふ。

茲に本年度の幹事長を引受けはしたものの、開業医のなさけなき、雑務に追われ、会の仕事を充分出来なかつた事を御詫びする。

インターン指定病院医長会議

入局者を増やすには？

昭和三十八年五月三十一日  
於 赤坂山王下加寿老

司会 お互いに関係病院との連絡を緊密にしていこうという考え方を、相当前から岩原先生はおもちになっておられたのですけれども、だいぶ口がちが経ってしまいました……。さて、うちの教室関係のインターン指定病院があります。

今日はその医長若手方々にお集りいただきいろいろお話をお聞きしようと計画したわけです。

岩原 この席の魂胆は教室員を一人でもよけい得たいという、まだここに医長さんのみえていない関係病院でもずいぶん人を求められていて、それをようまかなわないんで困っているところがたか

んあります。

ご承知のように去年とおとしは、わりあい沢山入って、この調子なればとっておったらまたことしはガタ落ち。去年のちようど半分で、これでも、まあ従来のかつての整形外科とすれば多いほうであります、教室としてはとてもともやっつけていけない。

なんとかして獲得したい。それにはどうしてもインターンを取り扱う病院で、整形外科に対する魅力、かつは慶応というものに対する魅力というものを覚えさせようにして、特別に勧誘しなくても一人で慶応の整形外科へ勉強にくる人が

きるようにしたいというのが魂胆であります。いろいろ具体的な、どうすれば魅力を持たせることができるかなんていうあるいはよくインターンをつかまえるのが上手な人なんかの秘訣もあるかもしれんから、お互いにここで語り合っただけからさき、人の獲得に有力な手を生み出したいということです。

司会 まず現在のインターン制度というものをどうお考えになられているか。あるいはインターンに対して、なにか特殊なことをなさっているかどうかに関してご意見をいただきたいと思えます。

# 入局希望者の

## 魅力は何か

岩原 インターン制度というものは、もう廃止論というのが圧倒的で、百人が百人そうなんです。無益有害だという、うちの学部長くらいなものだそうです。悪ければ悪いところを直しておけばいいんじゃないかという説。

少なくとも、悪いところは是正してからやる。その第一に挙げるのは、インターンの指定病院を厳選するということですね。

司会 インターン制度というものに対しては、おそらく話し合えば共通な考え方というものが出てくるんじゃないかと思えますけれど。

森田 ぼくのところは、おとしは整形のインターン期間が二週間だったんです。とっても二週間じゃ教えられないというわけで四週間にしてもらったんですね。ところがことしは三週間になっ

いと興味を持たせるといっても、二週間でバツバツと帰られたんじゃないかととも無理だと思えます。

木住野 だいたいいまの組み方が内科

### 出席者

#### 教室側

岩原 寅猪 池田 亀夫  
泉田 重雄 木住野喜義

#### 関係病院医長

伊藤 原 森田 正朗  
星野 正雄 森田 盛祿  
伊藤 盈爾 野間 博

野間 清邦 田中 一雄  
今中 欣一 宮本 銚造  
藤原山利夫 鷺谷 澄夫  
小山 明 王鐘 毓

司会 松井 明

外科系統に多くて、それと婦人科、これをもう少し減らして整形への配属期間を長くする……。

伊藤(盛) 以前は十四日だったんです

けれども二十日にしてもらったんです。それで内科外科が六十五日、産科三十六日ですから、このぐらいの期間じゃないにややってるんだらうということで、結局興味を持つまでにはいかないですね。整形はとつきにくいですから、うやむやのうちに帰っちゃうということになる。

おもな病気やなんかレポートを書かせることにしています。

去年から三〇〇円ずつ手当出すことにしたんです。そうしてから急にふえまして、それまでは一〇名前後だったんですけれども、三〇〇円手当出すようになってから急に二十人になりました。手当を出すならちゃんとやれということ。今度インターン委員会というものができまして、ガッチリやることにしています。九時には出席となる。

岩原 それはひとつ医局長さん四、五人稼いでもらおうや……(笑)

森田(盛) 私の病院ではだいたいインターンは全国の大学に一、二名ずつ依頼して推薦を受けているようです。

だいたい十九名、整形への配属の問題

ですけど、最初厚生省の基準とかいつて分けられたときには二週間でしたが、まあさきほどお話が出たように、それじゃああんまり整形をかじるには日数が少ないし、こちらも都合が悪いので、無理して三週間にしてもらっているんです。

司会 期間はだいたい多くて三週間、

ふつう二週間というようなお話、その期間を長くするということはむずかしいことだろうとは思うんですけど、じゃその期間のなかでなにか魅力的といいますかさきほど岩原先生のお話にありましたなにか惹きつけるといったようなことで毎年教室に送っていただいています。

田中先生、なにかご計画をお持ちになっておやりになっておるかどうか。

田中 私のところ、ことは少なくとも十六人ぐらいだと思っています。で去年までは三週間だったんですが、ことしから四週間もらうことにして欲しい一と月やっています。とくにスカウトに力を入れてあるつもりではないんですが、まあ将来外科やりたい人だけでも、開業したい人なら整形を先にやっておくと便利だ

といっちゃ悪いけど、いいんじゃないかということ。実際に私のところはほんとうのことをいって外科より整形のほうが忙がしいし、いろんなファウルがあるもんですから、一と月いるといろんなものにぶつかって興味は確かに起こすだろうと思います。

それでいままでの経験からいうとはじめから整形へいきたい、お願いしますと入ったのはほとんどいいともいって、途中で黙って、みて、終わりがちになってひとこともいえないで、いちばん最後に慶応へ話してもらえないかという人のほうが多いようです。

ということから考えると、一人一人つかまえてお前どうだ、お前どうだいうてもなかなか入ってこない。寧ろ去年なんかは四人か五人入る予定だったのが、申し込んでなかった一人だけ入りました。この人ははじめから入りたいいうて頼まれてきて途中でグラグラグラしてたんですが、そういうのは引きとめるだけ引きとめちゃうというんで入れました

が、そのほかには特別に優遇もしてないし、当直料だけか出してないですから、そのかわり黙っていても八時半にはいままんなきてます。

帰りは適当に用があれば帰す、用がなければオーベンの先生に断って帰ってくれと、それだけか言っておけません。

レポートにしてもなんにしても書きたくないや書かなくていいんだ。書いてもつてくりやあ見てやるよというていどにしかやらない。ただし全体的には整形へきたインタンは比較的好いがあるとは思っています、自分で、旅行なんかに行くという、いままできていたインタンにひとこと声をかけてやるとほとんどついてきます。

ただあまり結論的に早く申し上げるのもなんですけれども、結局インタンから慶応へ送って、慶応からいろんな情報が出てくるわけです。

住みいいとか住みにくいか。それがいちばん大きいだろうと思わんですが、まあ私のところから送ったものではないだけかわいがってもらおうと(笑)

それからよそからの人で整形へ興味を持って入りたいたいだけども、慶応のインターンが多くてよその学校が少ないとどうしてもいろんな面でひけ目のようなもの感ずる面もあるんじゃないか。

**岩原** そういうことあるかもしれないですね。まあ慶応のインターンは比較的レベルが上ですからね。

**田中** それにほかのところは、外科としてはおそらく十週か十二週とってるはずです。そのうちの四週をもらうと、ですから外科を途中までやって整形へ何人かきて四週間やってまた外科へ帰る。

そうしうかっこうになっていきますから外科と整形がうんと違うもんだということとはよくわかってくる。

**岩原** 少なくとも三分の二が外科で三分の一が整形、それくらい比率がなくなっちゃいかなですね。外科が六十日以上とって整形外科が二週間じゃ、これははなしにならないですよ。

**星野** うちのほうも外科と整形で三カ月なんです、一緒にして。はじめは一月くれたんです。いわゆる整形外科とい

うものは将来はこうだ、だいたい現在はどうだということ非常に興味を持たせて話しております。やっぱり長いほうが、一昨年整形へ行きたいというのがおつたんです。鳥取出身なんです、生まれは湘南ですけど。聞いてみましたら。鳥取の教授が非常に引張って——あそこは整形外科の教室まだ四人しかいない。おまえ入ると一万五千円すぐやるからこいつて(笑)。それが非常に魅力で向こうへとられちゃった。

**岩原** 入ってくるところをみていてもいま言ったような条件。東京の近くで家があつて、しかも学校は田舎のほうへ行っておつた。東京のほうで勉強したいけれどもというんだたらどうしてもうちはきやすいと思うんですよ、慶応は。

慶応ならカッコもいいということもあるでしょうし、それから東大みたいにもうもむずかしいことはいわれんという気楽さもあるし。そういう点は非常にいいと思う。それらしいような人はだいたいぶある。(笑)

**野間** 私のところのいまの話の鳥取で

ですね。それから熊本、久留米、ああいうところのインターンの数が一番多いんですけれども、東京に家があるというのは非常に少ないですね。国家試験開近になりまして、まあサーピスの意味でクルズスなんかを教時間やるんですけれども。そのときは相当興味を持って整形外科を希望するような口振りのもうちょつとでなんとかなるというところまでいくんですけれども、いざとなるとみんな母校の教室へ帰るといふような傾向がふえてきたように思うんですがね。

**田中** 母校自身が一生懸命ですね。  
**岩原** どうにもならないですからね、各学校とも。ことに老舗ですと医者も余計必要だからね。そういうことは教授会でも問題になったことがあります。

東京にインターンにきておつて東京に根がおりたなんというのもあるから、ひとつ大いに勧誘してください。(笑)

**野間** いまじつは欠員が一人あるんでございますけれども、なんとか欠員をうめようということで一生懸命宣伝これ努めていましてけれども、まあいまままで

まだ成果が上がりませんで、どうも申しわけないです。

岩原 あんたのところはどのくらいインターンくるの。

野間 病院側が特殊でなし、病床の数も少ないものですから、だいたい七名くらいから八名くらいです。

岩原 一年おきでもいい。一人くらいでもいいな。

野間 ことしからやはり、三〇〇円ぐらいやるということになりまして、そのかわりインターンの身分のふたしかさということが隘路になりまして、私たちの病院ではあまりインターンに満足のいくほどに実地修練をするチャンスが少ないですね。

岩原 そういふ点では済生会はいちばんいいなあ。

伊藤(烈) ほんとうはやっちゃいけないことになっているんですね、厚生省の指導要綱というのを見ると。

田中 なかなかうるさいですね、ああいう要綱は。ギブスも見て触るだけくらいですね、まかしてはいけません。

司会 手当のこともだいぶ出ましたけれど、伊藤先生、都立関係は別にそういうことはいっさいないわけですか。

伊藤 私のところは全部で病院に二四〇床きやないんです。それでだいたいインターンは十名内外。ほとんど全国からくるんです。それでどういうわけですかと聞いてみると、家が田舎で学校も田舎。せめて一年くらい東京見物したいって言うんです。(笑)

そういう連中が大部分なんです。それで一年間インターンするとさっさと母校へ帰っちゃう。それでもほくは整形をもつばらPRしてしますよ。そうすると必ずその中で一名は整形に入っています、まいとし。それが全部母校へいっちゃってんです。

岩原 そんな気持で東京のほうでインターンやろうという人は、相当多いでしょうね、実際問題として。

森田(盛) 私のほうも鹿児島、熊本、北海道は毎年きていますよ。しかしわりあい不真面目な人は少ないですね。(笑)  
岩原 なにしろ天児教授のせがれでも

はるばると立川まで出て来るくらいだからね。

伊藤(原) ええ、前田先生がいらっしやるからね。

池田 目的が東京見物だからあと二是要するに試験さえ通ればいいという考えね。

伊藤 そうそう。年末が近づくと大騒ぎして試験のほうだけやりますね、それまでというのはただ見物一方ですね。

池田 そういふのはまさに有害無益ですね。

伊藤 ほんとうですね。ほんとうに困るんです。

岩原 響きはいいし、都立で新宿だから………(笑)

池田 まわりの誘惑も多い………

伊藤 そうなんです。それで最初からそういうつもりでできているんです。

一年東京で遊んだ後、なんとかして誘おうと思っているんですけども、岩原先生のように一人も向けられないで申しわけないと思っているんです。ことしもずいぶん運動したんだけどだめなんです。

**岩原** やっぱ地理的の關係は非常に

あるんですね。ことし岡山から入ったのはあんな活発な児玉君の学校出だけど、その子は埼玉県の出身なんです、それで慶応でインターンを受けてそのまま居座った。普通だったから学校であれくらい児玉君みたいに派手にされたら魅力を感じずるだろうと思えますがね。

**伊藤(原)** 結局家が東京で学校が地方だと。こういうのはほくはいちばん誘いいたいと思ってるんですがね。

**岩原** いや、だいたいそんな人が多くですよ。

**池田** なんととっても十分の一だからね、東京は。だからそういう人は多いはずだね。

**司会** いま地理的なことが出ましたけれども、野間先生、地方にあってなにかございませつか。

**野間(清)** うちの病院はいままでいばん多かったのが昨年度の五名だと思えます。それほとんど金沢の出身で、しかも出身地がだいたい石川とか富山の人が多い関係がございます。

それでまあ慶応へきてくれといつてもなかなか宿舎の關係とかそういうことで出ていかないということがございます。

**池田** 野間君のところなんか、手当をなくすという、こないかね。

**野間** ええ、こないですな。富山の中央病院は引つ張ろうと思つてさかんにつり上げてくるんですね。ですから対抗上どうしても上げないという、こないといふことが起こつてくるんですね。

それでいま一万円出しておりますけれども……。

## 現実的な

### 現代医生活気質

**司会** なにか今中先生、先生のところでも。

**今中** 一万円なんです。医者には宿舎がないんですけれども、インターンには宿舎を提供するんです。それから食事つきなんです。ですからフレッシュニマンの出張よりもインターンにいつてるほうが

わりがいいみたいなんです。(笑)多いもんですから去年なんかも勧めたんです。が整形へいってとにかく自分の食うだけすぐ食べますかと。半年は我慢しろという、それじゃあというのがほとんど大部分。それで病院のほうの目的は、看護婦が足りないから看護婦代わりに使えという目的から出している。

**田中** いや、うちなんかでも少しでも出してやれたらやろうと、院長連が口を出したんですが、院長は絶対にこういうものは出すもんじゃないと。むしろもらいたいくらいなんだというわけです。

**岩原** 二〜三千円出せというお触れを出している厚生省がけしからんよ(笑)悪政を施しているよ、厚生省は……

**岩原** 静岡も出るでしょう。

**宮本** ええ。静岡は出ます。志願者はだいたい二十人近くありますけどね、全寮制にしているもんですからそのうちから選考しまして、せいぜい五人までしか採っていないんです。

**岩原** 静岡口赤は、ベッドは相当あるんでしよう。

宮本 新館合わせて五百あります。

伊藤(原) それじゃ相当の数とってもいいわけだね、二十人くらい。

宮本 金は三〇〇〇円ずつ出してます。

岩原 細川院長さんに伝えてね、これからもう少しインターンを採ってくれって。二十人くらい採ったら……

宮本 寮を作るとなると、まずインターンよりも独身者の入るところがないくらいですから、そっちのほうを先に作らないといけないというんで……(笑)

岩原 五人で一人くるなら、二十人になつたら四人くれないとならないから(笑)

池田 それから整形外科の、特別忙しく、かなりスピーディに働いているというような場合には、様子をみておるインターン連中にとつちやなにも宣伝しなくても大きな魅力になるんじゃないかね、それは。

岩原 ぼくはそれを非常に強調してるんですね。整形外科はこの病院でも非常に活発にやってるからインターンに魅

力になるだろうと思います。これは慶応関係だけじゃないかしらんが。

池田 まあ古いところになると外科のタイアップがうまくいかなかったり、あるいは外科の医長がかなり範圍を固執して、ほかに譲らんというふうなことが歴然ともうでき上がってしまったところは、若い人に活発なアクティヴなものとして映らんじやないかと思うんだけれどね。だからどうしても新しくできたようなところのほうか、かえっていいようにも思えるんじゃないか。

伊藤(原) しかし、いまのところはこの病院でも外科とうまくやっていくということがいちばん必要ですね。やっぱり外科とケンカしたんじゃないですかね。うまくいきっこないですね。

木住野 慶応のインターンに聞いてみますと、外科にいろいろ整形にいろいろかかって最後に迷うのがいちばん多いようですね。そういう場合にやっぱり整形外科がアクティビティというものをなにかの形でそういう連中に示してやると、やっぱり整形外科のほうに傾いてくるんじゃないかと思えます。

ないかと思えますけどね。

伊藤(原) インターン時代にどうだろうな、整形外科というものを面白くして入ってくるというよりも、結局整形外科というものがいままだ少ないと、開業するところもみんなはやってる。そういうことがやっぱりいちばん大きな魅力になるんじゃないかとぼくはそう思ってますがね。

それから勤める口もある。そういうところがインターンたちにはかなり影響しているんじゃないかと思えますね。それで整形の志望者がふえているんじゃないか。まあ結局いまの若い連中は、非常に現実的ですからね。

田中 しかしその反面たとえば盲腸なら一週間目にはありがとうつて帰っちゃう、ピンピンして。整形の場合には帰るときにはまだギブスでヒョコヒョコヒョコヒョコだ。そこらへんがやっぱり割り切れない。割り切れないといふかなんか外科のほうで景気がいいようにみえる。伊藤(原) そうそうそう。それはたしかにみたところは景気はいいわな。

派手だよ、外科は。

岩原 派手好みの人は無理ですよ、整形外科は地味だから。

今中 外科はアッパだとかメスを持たせるからそれ以上気に入っちゃてね。切りたい、切りたいというのが多いですから。とにかくメスを持たすんだから面白くなっちゃうわけです。

池田 私は整形外科の最初の講義には、病院の現在の患者さんのデータを見せませす。とにかくこんなにも多いということを実際にみせることが非常にいい宣伝になる。それから十九名くらい入ったってもう一年以内に一人もいなくなるということはね、いまちつと形を変えたなにかでみせるということは非常に大事なことだと思っんですね。

内科なんかひどいことを言うんだ。整形外科は十九人も入ったらもち過ぎて困るだろうなんてとんでもないことだ。一年経てば一人もいないんだ、という用語弊があるけれども、ありのままの姿もつとうまく大いに宣伝する必要もあるんじゃないかと思っんです。それから現在

うちの教室で入ってきて、すぐ若干の小遣いにありつけるのはだいたいどのくらいかかっているかね。それもそう遅くないでしょう。

司会 そうですね、三年くらい……

岩原 それは有給のことでしょう、有給かパートでしょう。

岩原 半年経ったら出るからありつけるでしょう。

池田 そうでしょう。出張は一年くらい行ってくるわけでしょうや。それをいれると無給の期間というのは三年もないでしょう。

司会 それはないです。

池田 昔はずいぶん長かった。

岩原 最初の半年くらいまでで、一年で行って帰ってきたら、しばらくするともうどこかへパートで行かなきゃいかんでしょう。

池田 それでやっぱり若い人にはそういったことはあるていどはつきりと認識しとかなきゃいけないんじゃないか。これはね金に汚れない、どうのこうのじゃなくて、やっぱり若い人でも一生涯のこ

とを考えると、やっぱり勉強中のあるていどの米も考えなくちゃいかんから、そういう場合、現在整形は決して長いことはないと思うんだけど、そういう姿も、もう少し知らせる必要があるように思っただけど……

伊藤(原) 小遣いになるというのは慶応で、ほかの科と比べてどうですか。そういう点は。

池田 決して遅くないと思うな、いまの話から。

岩原 最初の確実に無給なのは、フレッシュマンの半年だけということ。それで一年外へ出る。その間はともかくも、その年度の初任給をもらえますからね。それから今度帰ってきていつときパートで働く。週に一日手伝う。

伊藤(原) そうするとよそへ出張してから帰ってくると、またパートに行かれるんですね。

司会 ええ。参考のためにお話しておきますけど、いま教室では有給が十名それでもいい半年経ちますと出張一年帰ってきたときは三年目に足を突っ込ん



うな魅力のあるものばかり宣伝する。来年は私個人の腹案では、やっぱりまず第一にPRです。PRをどうすればいいかというところ、私はみたのですが、ほかの大学は印刷したものをインターンにずっとまわす。

病院の創立はいつ。うちの業績は、いまブランチは幾つ。そういうようなものは、ハハア少しキザだなと思った。ところが少しキザでもやろうじゃないか。だから年二回で最初秋ごろちゃんと立派な印刷をして全国の各インターン病院にPAーと全部出すんです、事務長あてに。それから二度目はいよいよ最後のところでもう一回PRする。

慶応だけねらうのじゃもう間に合わない。全国的にPRする。

司会 外から見た場合こんなふうにしてもらったらインターンに説明し易い。入り易いだろうといったような点、私どもが気付いてない点が多々あると思うんですけれど、なにかお教えいただければと思っただけです……

鷲谷 私自身世田谷病院で野間先生が

当時いらしたころインターンをやったんですが、整形外科のほうが非常に活発にやっていたらっしゃる。非常に若くしてもう医長になって赴任されるというようなことが、非常に私らにとっては当時魅力があった。その反面外科のほうは、非常に老大家が多くてあんまり新陳代謝がないというようなことが、大きく影響していたように思えました。

田中 さきほど医局長がおっしゃっていた希望の具体的なものを述べさせてもらいますけれども、PRもまあ確かに必要だし、いくら言ったってこないやつはこないし、くるやつはくるとほくはそう思うんです。これは私自身のお願でもあるんですが、たとえば済生会から送った人、半年目にはもう一回済生会へ帰らしていただきたい。その人たちがきて慶応の内容というのを当直のときなりなんのときなりに適当に話しているんで、ほかからいくら集めてどうのこうの言っちゃってそれはやつぱり上っ面になっちゃって、一杯飲みながらかなんかしらなんです、言っていることがいちばん大きい結果

を生むんじゃないかと考えるんです。

宮本 ほくはさきほど申し上げましたように、整形がいいとか、整形へくるなら慶応へこいとか言ったことはじつをいうと一度もないんでして、私はじつは忙しいもんで、専門的に教育しているというようなことはひとつもないんです。

ただいえることは、おれにくっついておれということをおれはよく言うんです。小便するときでもおれと一緒にこいというくらいに、私もやりながらこれはなんのためにこういうことをしたんだ、こういうふうにしたにはこれだけの理由があるんだと教えているんですが、あとで話を聞いてみると、整形は筋を一本一本、これはなんの筋だ、どういう働きがあるんだということを、一応わかんないなगरらも理屈がついてやってるように非常にシステマティッシュな学問でなろうかというようなことを感じておもしろいんですね。

そういう点が非常に魅力があったとよく聞くんですが、まあそんなことがあるいは整形やってみたいというような気に

なったんじゃないかと考えているんですが、そのほかにはとくに教室でこうしてもらいたいというようなことはありません。教室に入ったからには、やっぱり教室の方針でもって教育していただいて私は充分にけっこうだと思っております。

**司会** ご参考までにお知らせしておきますが、ことしは整形は八人、外科が十六名、婦人科が十一名、内科が二十四名入りました。あと小児科が十一名、この数は去年と逆なような関係になっておるわけなんです。

それから一年間に出張者がどのくらい動いているか。三五年度は二十名、三六年度は三十二名。三七年度は五十名動いております。年々動く数が増加しておるということがわかるわけでありまして。

## ポストグラデュ

### エイトにも関心を

**鷺谷** インターンを入れるということから全然離れてやっぱりポスト・グラデュエイトの教育がやはり整形外科医には

とくに必要かと思うんですが、やっぱりインターン中に修練をしても小外科なるものはわれわれほとんど接する機会がないですし、将来ともやっぱり小外科を知らない整形外科そのものの飛躍的なものも望めないというようなことが多いんじゃないかかと思えます。

そういうようなことをどなたか専門にトレーニングするか、あるいは外科に委託するかというようなことで教育していただきたいと思うんです。

**岩原** それはほくの特論でしてね、小外科というか一般外科ですね、これは絶対に必要だ。これは整形外科だけでなしに、どのメッサ・サイテでも同じことです。ジエネラル・サージエリーというものは年一年弱くなっている。もういまの人はウンデペハンドリングを知りやしない。

もう傷は化学療法をやれば治るようなつもりである。これじゃあならん。やはり縫合のこと無痛のこと、輸液のこと、体液補給ですね、そういうようなことを知ってすることは非常に必要だと思うんで

す。それからいまのお話の小外科という話があったが、これは大事なことであると思つて、これは飯野君にサジェスチョンを与えてやったことがあるんです。「整形外科」で小外科欄を設けたら非常にためになるよといつて何回かいったことがあるんですよ。

だからなんぼ言つてもガングリオンをほじくるようなことをするんです。ガングリオンをほじくつたつて治りやしない。またはえてくる。そういうことで非常に小外科も含めた一般外科を教室に入つてみっちり仕込んでいくことが非常に大事なことだと思つけれど。

**伊藤(盈)** たしかに糸結びやなんか、上手じゃないですね。

**岩原** いや、われわれはしよつちゅうこれやったんだもの、昔は。糸結び、そんなことやつてるところみたことない、いまの教室では。

**王** 外科に六十日留学する、若いものにひとつの魅力なんです。

**藤原** いまいったような意味で、全麻をかけることもあるんですけど、そうす

ると、整形の医長が全麻をできるのかとインターンやなんかも驚くくらいなんです。全麻は順繰りにいくようになってから。ああいいですねえって非常にまあ羨ましがするような状況がありますね。

岩原 大学院でも副科目に麻酔を選んでるくらいです。外科に行けるようにしてあるけど、外科にはようやらない。行く人もないし、一学期ちょよこつと行つたつて、ただ向こうに席があるというだけで、じゃまもの扱いになるから結局いつたつて効果がない。池田君がいつたのが最後だろう。

池田 はあ。もうなくなつたんですね。

伊藤(原) 人間がふえたから、やつぱしそういうふうになつちゃうんですね。

岩原 ぼくはアメリカへ行って前方固定の話をしたらね、おまえは二年ジェネラル・サージエリーやつたから、それのできるんだ、と整形外科医にいわれたんです。

池田 私の行ったところは赤倉先生はそ

のころはまだ講師だったんですけどもドルムまでさしてくれたんですけどねえ。

岩原 いや、いまはね、全然だめですよ。

池田 いま多いから。

伊藤(原) ぼくらの時代でよかつたです。ぼくはちよと半年、行って、アッペだけで三五くらい切りましたよ。イレウスも切つたし、マーゲンのケシウルもやりましたしね。

岩原 まあ昔は余裕がありましたわね。少なくともまあアッペンディクトミーくらい、それからヘルニオトミーくらいさしておつてくれると、それがネッツが出てきたつて、そうあわてなくてすむというわけですよ。

池田 それはね、ただ日本だけじゃないよだね。じつは香港に行つて感じたんだけど、内科の先生が指を骨折したんだよ。そこで私が整備してやつた。

その彼全身麻酔だ、冗談いうな、注射でいいから。それじゃ痛くてだめだ。そんなことあるか。それでねオーベルストちゃんやつたら、それで痛くないんです

よ。そうしたらやつこさん喜んでね、そういうことぐらいい、向こうの外科の先生方もそういうことには不十分ですよ。

岩原 それはアメリカ医学もおんなじだよ。

池田 全身麻酔は非常に上手だしね、馴れて非常にやつてるけど、そういう点は向こうの人も非常に欠けていますね。やつぱりそういう小さい麻酔でも、そりゃあ全身麻酔も近代的に発達したんだから、それは大いに恩恵に浴びなきゃいかんけれど、やつぱり昔ながらあることもやはり教育することも非常に大切じゃないか。

岩原 要するにだから無痛法ですよ。無痛法の一般をね。その中の全身麻酔だけはいまのところは麻酔科にいけば身につけられるということ。

小山 私は第一回に麻酔科で働いていたんですけど、麻酔をかけることも憶えてきますけれども、術前後の管理において、整形外科は非常に遅れている面があるんじゃないかと思えます。そういうことを改めて見直すということで、麻酔

をかけるという意味だけじゃなくて、全身状態を見るという面には非常に必要じゃないかと思っんです。

私のほうは福島県とか東北の患者さんというのはいろいろの、その病気だけじゃなくて、ほかにも病気を持つてるんです。そういうことを術前に知らないでやると、あとでとんでもないことを起こすことがあるんです。

司会 話はだいぶポスト・グラデュエイトの教育に進みましたけれど、いずれにせよインターンというものをみなさんお考えになって、どうしようもならない点もあると思いますけれど、中には改善している余地もあるような感じも受けました。いずれにせよみなさんも、われわれもともに願うところは、要するに教室の発展ということに集約されると思っんです。そこからすべてが発展していくんじゃないか、こんなふうに感じます、最後に締めくくりとして岩原先生お願っします。

岩原 みなさんの協力を得て教室の、慶応の発展を願う次第であります。

どうか連絡を十分に緊密に、さきほど話が出たように、今度ではできるだけ全院長、院長の集まれる機会を持ちたいと思っっているくらいでありますから、まあ本家の学校に注文があるようなときは、遠慮なしに直接、あるいは間接でもけっこうであります。医局長なり助教授、講師を経てでもけっこうです、注文をしていただいて、実質的にひとつの整形外科学界の雄といわれる教室になりたいものと思っます。

現在においてもご承知のとおり相当なところへいっつと思っますが、お互いが仲良くして、力を合わせて大きな力になってわれわれの学界、あるいは慶応の中においても強力な地位を占めるようにしたいと思っますが、どうかよろしくお願っいたします。



(紙面の都合にて多少割愛させていただきます。)



# 神経痛様、疼痛・筋肉痛の 局注療法に

## ネオビタカイン<sup>注</sup>

有髄神経に全く無害で神経筋肉の機能的代謝障害を治し疼痛を速やかに除く新しい痛覚理論に基づく局所注射用製剤であります

**【特長】** 神経痛の局注療法としては塩酸プロカインとビタミンB<sup>1</sup>の局所注射が常識となっていますがネオビタカインは塩酸ジブカインの癱痕膨化及び選択的自律神経遮断作用に、ビタミンB<sup>1</sup>・パントテン酸は各種有害有機酸の蓄積を防ぎ酸化を促進させ神経及び筋肉のコ・エンザイムAを賦活します。  
ピリドキシンは神経の解毒、アンモニアの除去、アミノ酸代謝を円滑にし、神経の鎮静に役だつと共に局所の攣縮を緩和させる効果があります。ネオビタカインはこれ等の薬品を合理的に活かすように調剤したものであり局所的濃厚作用と相俟つて理論と實際を一致させた理想的な薬理作用を持つものであります。

**【組成】** 塩酸ジブカイン、塩酸ピリドキシン、パントテン酸カルシウム、塩酸チアミン(ビタミンB<sub>1</sub>)、サルチル酸ナトリウム、臭化カルシウム

## V B<sub>12</sub> 大量療法に

**ソルコB<sub>12</sub>**

シアノコバラミン注射液 (JP)  
1 ml 中 (1000 µg)

### 特に蛋白同化ステロイドとの併用

- ◎ 慢性骨疾患及関節疾患に伴う疼痛、変形性関節症、老人性骨粗鬆症
- ◎ 術後の体力保持、創傷面治癒促進

製造 ソルコバーゼル社 販売 ビタカイン製薬株式会社  
(スイス) 大阪府守口市橋波西之町2-77

## あゆみ

愛生日誌より



## 矢部裕

一月×日 初めての外来診療につく。

診療患者四六名、内化膿性の穿孔症四十名。殆んどの患者は化学療法剤を貰いに医師の診察を受ける。サルファ剤かペニシリン、クロマイやテトラサイクリン等は高価薬と称し、予算の関係であまり処方してはいけなさと云う。

今日外来に来た全患者は、二〇〇名もおろうか。これらの全部が穿孔症の包帯交換に来る。その他に浴場外科と称して、各部落の共同浴場で入浴後包帯交換を行う患者が約一〇〇名程おると云う。化膿せぬ限り、医師の診察は受けない者が多い様だ。

この島で古くから使われている言葉がある。「先生、この外科が腐り込んでグリが腫れて痛うて」。「マサツ水胞が敷れてウラキズが出来ました」。「スジ切れ」。「この外科万年外科だ、骨が悪いんじゃないかろうか」「外科熱じゃないかろうか」。「マヒしとるが脱肉はしとらん。整形する必要はない。」「熱コブ」。「ヒコキ」。「オートバイ」etc

今日は、こんな言葉を多く聞いた。念の為、訳を書いておく  
外科 創

腐り込む 高度の化膿

グリリンパ腺

マサツ水胞 火傷以外の水胞形成(靴スレの豆等)

ウラキズ 足底穿孔症

スジ切れ Rhagaden

骨が悪い 腐骨がある

外科熱 感染創による熱発

マヒ 知覚障害(筋萎縮は入らない)

脱肉 筋萎縮

整形する 再構築的 or Plastic Surgery を行う

と

熱コブ 再構築的 or Plastic Surgery 行い

熱が十日も続く。

ヒコキ 四方のガーゼに、予じめバンソコをつけておいたもの。看護婦は、これを午後作製し、翌日使用する。勿論消毒したガーゼだが無菌的ではない

しかし、ヒコキだけでも一日千枚近くを要する為

いちいち無菌的に行っていたので、週に合わない。

オートバイ 病室用腰掛便器

創のことを外科とは、イミジクも良く云ったものだ。外科へ

来る患者の大部分は、外科のために来るのだから。

ワイフのツワリがひどい。今朝から水も飲んでいないと云う。

今夜は、グロンサン糖の静注以外に、リンゲルの大皮をする。

注射の傷口から菌(Lepa)が入らないか、と何度も念をおさ

れる。

二月×日 今日、手の外科診療新設第一日だ。外科診療のあいまいに本来の整形外科的疾患を診る余裕は全くない。穿孔症だけに終ってしまう為に開設した。

新患五名、それも手の外科診療の為に自発的に来た患者ではない。理学療法室にいた患者をつかまえて、強引に診たまでだ。いづれも拘縮が強い。関節を充分柔らかくしておいてから手術をすれば良くなると云ってあげたが、患者は、こちらの言うことをあまり信用しない。

しかし、関節を柔らかくしておくことには賛成の様だった。

理学療法室の整備を早く行おう。VibrabathとParaffin浴だけでは、どうしようもない。積極的なPTの花房君を早く教育すると共に、色々な機能訓練のApparatを早く作りたい。

手術場の整備は非常に早く出来た。穿孔症の手術をしても、まあ感染しなくなってきた。この点は、婦長の協力を負う所が多い。

しかし、何時になったら、手の整形が出来る様になるのだろうか。

ワイフを里に帰して、新婚ヤモメの夜が長い。KOにいるんなら新宿あたりで善ちゃんと徹夜で一パイやりたい所だ。長島じゃどうしようもない。寒いから早く寝ましょう。

しかし、今年の冬は、どうしてこんなに寒いんだろう。

今朝も水道は出ないし、吉井川や、虫明や長島の海に迄薄氷がはっていた。

そうそう、今夜も水を汲んでおかないと出なくなる。だけど面倒臭いから、顔も洗わんで、牛乳とパンを嚙って六・五〇amのバスに乗ろう。

奥さん、オヤスマイナサイ。

君が里に帰ってから元気になった事だけが俺の心を暖めて呉れる。

三月×日 村○清○氏、君は、俺が愛生へ来て、始めて整形外科の手術を行った忘れ得ない人となるであろう。

今迄、十数人の患者に尖足の手術を薦めたが、都合が悪いとか秋になったらお願いしますとか云って逃げていた。君は、君の万年ウラキズを一週間で治した俺を信用して呉れた。必ず君の足は上る様になるであろう。

ワイフが帰って来て一週間になる。胎動がするらしいと云う聴診器を当ててみたが、胎音はまだ聞えない。

小島も春だ。

四月×日 大阪の学会後、池田助教授を迎える。

拇指対立機能再建の髓移行術を行う。Professorには内緒だが、これが長島における最初のFallだ。

夜は長島に泊り、院長、横田医務部長、橋爪医官等と、宴を張る。相変らず酒は強い。島では、殆んどの医官がクリスチャンで飲まない為、久しぶりだ。

宴後囲碁二局。小生三勝。

池田先生、まったくつかしい。香港から帰って初めてではなからうか。風呂に入り、先生の偉大なお腹をみながら学会や

香港の話等する。ワイフのお腹とどちらが大きいだろうか。

この患者は、他から偉い先生が来ると、ワーと飛びつくが島に常勤している医師を軽視する傾向がある。まして若僧である小生等に、外科のない手の整形をまかせせる気には仲々なれないのだと思う。池田先生の先鞭は、小生にとって万人力だ。

五月×日 穿孔症が大分減って来た。島へ来て既に一〇〇近い穿孔症の OP を行った。皆治るが、再発も多い。青森の青松園での顎整形外科研究会でも問題となったが、足の変形を治さん限り、再発はなくなるならい。

しかし、医師が作った変形が何と多い事よ。これには腹が立つ。腐骨切除と称して、穿孔症を縫縮する為に Normal な Metatarsus を Resektion してしまう。昔は、一日に十数例も腐骨切除を行う。Amputation とあいまって、骨でバケツが一ぱいになったとか。

小生が来てみて、本当の骨を切除したものは、未だ二例に過ぎない。Amputation は、Neuropathica の一例のみだ。

比較的浅い小さな穿孔症は、OP を要しない。Bad と周囲の Nerbe の切除と免荷によって必ず治る。要は、穿孔症が再発しない様にしてやることだ。

大体園長迄 trophic ulcer とか云ってらして、Decubitus だと言う事知らない。昨日は、園長に穿孔症の Genese について、良く聞かせてやった。

六月×日 ささやかながら、ワイフと共に小生の誕生日を祝う。

多忙の為、忘れておった。酔をさましに、吉井川の土手道を散歩する。川風が頬に心地よい。遠くのエクストランの工場の夜景が川に映えて美しい。

トランジスタラジオの野球放送を聞きながら歩いていたらワイフにしかられる。西大寺の観音様にもお参りする。ワイフは五円也十分もお詣りしている。「健康な男子よ、生れかし」帰りにそばをたべた。ワイフは、ウドンとソバと二はいだ。

六月×日 最近、マラソン先生と云うあだ名がついた。勝先生とも云う。勝新太郎に似ているからだとのこと。神様とも云われる。

五時十分退所船に乗って帰るのに、常に船着場迄走る。のみならず、理学療法室、病室外来間の往復に常に走っているかららしい。歩いていたのでは、間に合わないからだ。昼食も時間がない時は、抜いてしまう事が多い。神様は、村〇清〇氏がつけてくれた。誰にも治らなかつたウラキズが治って、足が上る様になったからだと云う。そんなら、整形外科の医者は皆神様になれると云つたら、いや先生は違うのだと云う。

どう違うんだと云つたら、先生はやっぱり神様だからだと云う。何だか良く分らないが、こちらも宣伝してもらった方が Fall も稼げるし、賞められて気持ちの悪いこともないので、そのまましておく。

池田先生の拮指対立の手術の結果が良かった事や、村〇氏の宣伝のオカゲやらで、大分患者が集って来た。

やっとな来の手の外科の勉強が出来る様になった。

この一ヶ月、拵指対立再建醜移行だけでも六例になる。いづれも Riondan に従ったが、結果が楽しみだ。

七月×日 無事男子誕生。三八六〇<sub>g</sub>  
尾島先生の顔が神様の様に見える。何か村〇氏の云った事が判る様な気がする。

同窓生の Tonge 主治医の本田先生、マスイをかけた新井先生、産科の看護婦さん達、みんなありがと。

そしてワイフよ、ごくろうさん。つらかった事であろう。

「裕一朗」と名付きたい。俺の最初の男の子だから。

八月×日 久し振りに島にかえる。皆が祝福してくれた。

患者も、看護婦も、掃除のオバサンも医官も、園長も。

さあ今日からは、裕一朗の為に張りきるぞ。

八月十三日 島の恒例のボン踊り。K・O の学生が実習に来ているので共に一パイひっかけて、高校の運動場へ行ってみる  
虫明音頭と云う。色々な替え歌がある。

「先生と云ってイバルナ、オーイ、患者がいなけりゃ干乾しのイワシ、コリヤ」イワシかサンマか忘れたが面白い。

尖足の人や、鷲爪手の人が足を出したり引っこめたり手拍子を打ったりして、三重、四重の環を作って踊っている。看護婦も輪の中に入っている。先生も踊らんかと云う。比較的単純な踊りなので、しばらくは踊りに興じた。

昨日強引に退室（病室から、自分の舎へ帰ること）したウラキズの患者が二名踊っている。あれほど強く免荷を命じておいたのにも抱らず。しかし向うは、私服である小生に気付かな

い。

全くの無我の境となつて踊っている患者をみると、小生は、そつと環をはなれ、暗らがりの中へ入って行った。

又ウラキズが出来たら、何にも云わずに治してあげようと心に誓つて。

九月×日 第十八号台風の夜の当直。不自由舎へ往診に行く  
両手、両足がなく、盲目に近い八〇辰〇〇氏、食欲がなく、胃痛あり。ブドウ糖の注射をしようとしたら、看護婦曰く「入る所がありません」。「馬鹿を云え、俺がやるから早く持って来い。」とは云つたものの、入らんかつたらどうしようとな気にはなる。V. hypogastrica superficialis に一回で入った。

看護婦のやつ、注入の方向が反対じゃないんですかなんて顔してやがる。ザマア見やがれ。

通常八百辰さん。これだけの身体障害者になると、全く人の手を借りないと日常生活が出来ない様に思われがちだが、カンの良い人で、結構自分のことは自分でできているとの事。勿論五感は、わづかの味覚が残っているだけ。触覚は勿論嗅覚もやられている老人性難聴でもある。

しかし、両脇足と前腕にしばりつけた白杖を使用して歩くし食事は、オムスビを作ってもらつて食器を両前腕で押さえ、口をもつて行って食べている。

衣服も筒っぽ様に改造したものをどうにか一人で着ると云う時に裏返しに着ることがある。

只、信仰だけに頼つて生きているこれらの人々、ヒマがあれば

ば色々話し会ってみたいものだ。

十月×日 最近、手足の整形の希望者が多くて、どうにもならない。既に十二月末迄、手術日の予定がつかまってしまった。その為、今月限り、新患は受け付けないことにする。

夜ワイフの里へ電話する。十五分かけて六六〇円也。安いものだと思うが、今月は五〇〇円を超えている。

裕一朗がもう笑うとのこと。共に暮したいが未だワイフの体調が充分でないし、裕一朗への感染を恐れてワイフは西下しようとしな。 「小児には染る可能性がある。」と云った事が大部響いているらしい。

一緒に暮していた時も、帰宅後、直ちにウガイとクレゾールで手を洗われパンツ迄とりかえて風呂へ入り、薬用石鹸で全身を洗った後、初めて晩めしにありつけた事を考えると、無理に西下せんことの方が良いかも知れない。裕一朗の為に *Neurose* になるかも知れん。

*Professor* より手紙が来る。又もや論文を書かないお叱り。

まあ親父の息子みたいなものだからお叱りを受けるのも当然で、叱られなかったら、かえって寂しいかも知れん。

しかしながら、血圧が上るといから早く仕上げよう。

十一月×日 今日金曜日、岡大へ行く。屈筋腫損傷に対する *Tendongraft, Radial Palsy* に対する *Tendontransfer* 弾撥指、合指症の手術につく。

最初の頃に較べると、岡大へ行って学びとることが最近は少なくなつて来た事を感じる。津下先生の技術はたしかに卓抜だ。

しかし、手術の適応と方法は、ほぼ小生が考えていた事に一致する。小生が迷う所は、やはり津下先生も迷つておられる。「どうしましょうか。」と云う。しかし、小生には、「こうしたら」と云うだけの自信がない。又云えるだけの実力もない。しかしながら、何か津下先生と自分との距離が狭くなって来た事を感じる。

医局におつても、良く池田先生や泉田先生と自分との距離を計つてみたことがある。或る時は、はるかに及ばないのを歎きある時は、狭くなった事を喜んだり。

それはさておき、この一年、愛生に来る以上に、週一度の津下先生への師任が、勉強になった事は事実だ。この手術記載用ノートも、残り少なくなつて来た。

昨夜当直だった橋爪医官が、二病棟の *MagenKrebs* の *Kranke* が *Sterben* そうだと云う。今日 *Sterben* すれば、明日が *SektionKranke* には申し訳けないが、明日の手の解剖が楽しみだ。

十二月×日 第二回癩整形外科研究会が今日終わった。長島が当番で、本年度に行った拇指対立機能再建術と鷲指に対する手術の結果を発表させてもらった。Follow up したのは前者三十六例、後者六例だけだったが、他園では光明園を除いて、殆んど行っていないらしい為、池田、津下、栗生先生以外の発言は全くない。全くおはづかしい話だが、これが日本の癩療養所の現状だから仕方がない。おかげで拇指対立腫移行術の *Demonstration* をさせられた。生れて始めて注視の中で OP を行ったが

最初手が細かく震えて困った。どうやら無事、一時間以内で  
終わった為ほっとする。

夜は大分酔っぱらった。あと一合でガマの油、更に一合でハ  
ダカ踊りが飛び出る所だった。

十二月×日 明日は、ワイフと裕一朗の居る大宮へ帰れる。

オミヤゲは、ワイフには、京都のスハマダンゴとポーナス八  
万円。裕一朗には、東京へ降りてから買った方が、ワイフが汚  
ながらんだろう。汽車は年末で混むだろうが、寝台券があるか  
ら安心だ。

あと、二十数名手術が残ってしまった為、一月から、KOに  
帰局することは出来ない。一時小生の去國反対運動を患者が行  
うとの不穏な空気もみられたが、小生の今後の成長の為にと云  
う園長の説得で無事収まりそうなのは有難い。

この一年、六したことは出来なかった。しかしながら、二例、一  
例を治すことよって患者の社会復帰への意欲を高めたのは事  
実だ。

このイマワシイ病気が、一口も早く地上からなくなる様、今  
後も努力しなければならぬ自分を感ずる。たとえワイフから  
汚ながられても。

(一九六四、一、一一)

適用保健

薬価基準：1ml ¥526.00

腔 節 液  
囊 滑 関

軟組織内注入に...

「持続性」局所用副腎皮質ホルモン製剤

コーデルコートンT.B.A.

水性懸濁注射液

(プレドニゾン第三級ブチル酢酸エステル水性懸濁注射液)

〔包装〕 20mg/ml：5mlバイアル、0.5ml×10アンプル



製造 日本メルタ萬有株式会社



販売 萬有製薬株式会社

新入局者紹介

土方貞久



○出生、家庭 昭和十年十一月横浜に生れ東京は目黒に育つ東京人。(間違ってもGIANTS FUNと呼ぶなかれ)父は昭和十五年より現住所に開業の外科医・九才にして肺結核の母を失くす。

○出身校、官公立大学附属の小、中、高、及び予備校生活を経て慶応に至る。医者の子、長男と云う事からか、医学部を選んで了う。御丁寧にもたった一人の弟が全く同じコースをたどる。

○性格、要するに長男のそれ。  
○趣味、嗜好、幼き頃より太陽の下に遊ぶを愛す。すなはち海川に釣竿をかついでおもむき、野鳥の巣を探しこれを解す。現在は、よしたただの一尾の魚果が無くともあのブルブルと云う引き味を期待して終日糸を垂れるを以って満足するの境地に至り、又焼鳥で足れりとするに至る。

春秋のアマチュアスポーツは殆ど何でも観戦就中野球は人をして好きだなあと嘆ぜしむ。自ら楽しむものはス

キー。これは八年選手なれども解説者の道を選ばんとす。煙草は全然ダメ、酒は相手次第でビール、日本酒、洋酒の順に愛す。ビールはスキー場で、又満員のビアホールで、友と飲むのが最高。他に松茸、銀杏、伊勢海老、メロン等を愛するも片想いに終る事多し。

○特技はなし

○結び。昨春、卒業と同時に自称恋愛結婚を致しました。今春、此の道の大先輩であられる岩原教授始め諸先生方の御指導を仰ぎ度く当科を志しました。どうか宜しくお願ひ致します。

吉沢英造



「よしざわひでぞう」昭和十二年一月一日生。人呼んで悪沢悪造と云う。

生まれたのは本所深川、小學校二年のときに焼け出され埼玉県鳩ヶ谷、母の実家の方に疎開、一年間鳩ヶ谷の小學校に通う。三年のとき父の職

場の関係で川口に引越し、そこで無事小學校を卒業、中学、高校と開成學園に学ぶ、あとは皆と同じコース。現在祖母と赤羽の繁華街に居住す。性質は至って温厚(但



## 石井良章

し酒の入らないときは。）どちらかというとい内向性の方か。酒を飲ませるときは御注意。集中的に熱中する方ではないが一つことをいつまでもくどくどと厭きることなくやる方。これもうし年生まれのためか、柔道も投げられ締められかわいがられつばなしで六年間過ぎてしまつた。その代り、三度もあの世の入口を見て来たので地獄の様子も極楽の様子も一通りはわかり、今度行くときも迷わないだろう。（位は清水師範からいただいたお情初段。）趣味は別にこれといってとりたてていう程のものはないけれど、月に一度寄席に出かけることと、夏でも搔卷をひっかぶってごろ寝をすることぐらい。

尊敬する人は父と母。

申し遅れましたが小生いまだ独身、四週間のハネムーン休暇とれるのを楽しみにしている一人。

昭和十一年十月三日生 埼玉  
 玉県は奥武蔵の一角、飯能市に生を受け、のんびりと育つたのは小学校卒業迄、花のお江戸のど真中神田の一つ橋中学を経て慶応高校、慶大医学部と進み本年整形外科に入局致しました。

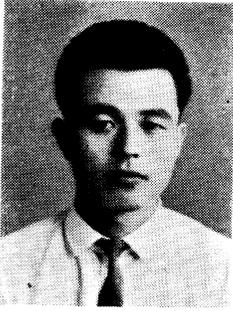


## 岩田清二

学生時代はおよそ学問とは縁遠く、体育会の競技部に入っていたので走ったり跳んだり、イナゴの親類みたいな事ばかりやっていたので専門課程になつてもしばらくは四つ谷よりも、むしろ日吉や三田に居る事の方が多かつたくらい。しかしそのお蔭で学はないが誰れにも負けないうファイトと当世はやりの根性はたたき込まれたと思つています。無芸少食で特技は特にありませんが趣味と云えばゴルフを少々と犬を愛する事位。

未知の整形外科という世界に飛び込んで、これからこの根性一つを頼りに生き抜いていくつもりであります。どうかよろしく御指導下さいませお願い申し上げます。

一九三六年十二月生れ。名古屋の東海高校より、慶応に入る。肥沃な濃尾平野のど真中に生れ、戦中戦後の苦しさを知らずに育つたせい、厳しさに欠ける恨みがないでもないが、素直な性格の持主。自分では、大器晩成型と信じ



## 大場 良臣

て疑われない。趣味は、スポーツ、囲碁、ジャズを聞く事。スポーツは、見て楽しむより、やって楽しむ方。バレー、バスケット、スキー、野球、その他大抵のものは、こなす。在学中はバスケット部に籍を置き、卒業前二年間は、医学部バスケット界に無敗を誇る。又学部三年の時にバレー部を結成し、その年の東日本大会ではポイントゲッターとして活躍したが、惜しくも優勝を逸す。囲碁はザルの域を脱しない。定石通り打つのが大嫌い。タバコ、女、歌う事には全然弱い。酒はまあまあ。嫌いなもの幼児の泣き声と甘酒。好きな言葉人間万事塞翁馬。整形外科が何となく好きだから、ただそれだけで入局。抱負、ヤブ医と云われない様に頑張るつもり。

静岡市生れ、野球でも多少有名な静岡高等学校を卒業し、静岡大学に入学す。静岡大学にて医学部進学の資格を得たが、目的の医学部にはなかなか入れず、いつの間にか、四年間が過ぎやっと金沢大学医学部に入局。無事卒業し、イ



## 栗山 栄

ンターンは静岡赤十字病院にて修練。インターン中は宮本先生はじめ、谷田部、山田、横井、梅沢の諸先生方に大変お世話になり、入局させていただきました。運動、高校時代はラクビーをやり、医学部ではサッカーを少々。雪の降る北陸に四年間もいながら一度もスキーはやってことなし。

登山は白山(二七〇〇メートル)に一度。現在は運動は見物するだけ。趣味、特別なし、酒は全然だめ。先輩諸先生方、よろしく御指導を、お願致します。

埼玉で生れ、埼玉で育ち、都落ちして岡山大学医学部に入りのんびり瀬戸内海の新鮮な空気を吸い、インターンは自由な慶大病院でやりぼかんと一年を過ごす。入局の動機は？ 小生は医師であれば人間の一部分を診な



## 高尾 徹 二

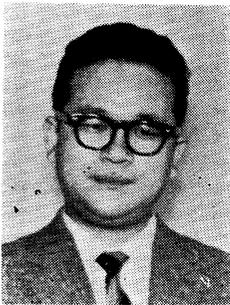
四国の金毘羅宮の麓の産、  
一九三七年生れ。  
十二才で青雲の志を抱いた  
のかどうかしらぬが単身で上  
京。中学、高校と勉学に明け  
暮れ慶応医学部に入學、今迄  
の反動か、一八〇度の転換を  
なし、ポर्ट部に入り、オー

がら身体全体を診察しなければいけないのでどの科に入  
局しても同じと想ったが、子供が好きな事と教授以下医  
局の先生達が他の医局と比べて活潑に研究し、仕事に専  
念している姿を見て入局した次第です。  
趣味は特別のものではなく、小さな子供と一緒に遊園地  
で遊ぶ事。音楽、絵、特に動物、動かない仏像、お地蔵  
さんを鑑賞する事。

慶大の整形に入局したからには何事も頑張つてやる積  
りです。

医局、先輩の先生方今后ともよろしく御指導をお願い  
します。

最後にPRを、花嫁募集中ですのでよろしく。



## 土橋 善 蔵

昭和十一年十一月三十日生。  
長野県茅野市に生まれる。  
山と湖の国信州に生れ、静  
かな環境と清き水に育ち、そ  
のまますくすくと汚れを知ら  
ず育ち、名の示す通り善良さ  
と純心さをほこりとして居り  
ます。  
体だけが資本とタフさをほこつて居ります。  
出身校昭和医科大学

ルを握つたり舵を引いたり、音楽、勝負事等の勉強をは  
じめ、たまには講義にも出る様になった。

インターンは外でと想い、国立世田谷病院にて左奈田  
先生、村上先生のお世話になり、国家試験も無事通過、  
整形外科教室に入れて頂いた。

趣味は音楽(古典よりモダンジャズまで)ダンス、麻  
雀、碁、撞球、カード、ドライブ等レパトリーは広い  
があまり深入りしないのが特徴。

アルコールは気が向けば入れる余地はある程度。

今年秋で独身に別れをつけ、じっくり腰を落着ける予  
定です。宜放く。

# 人事

(三八・一一)  
・一現在)

## (新任)

宇井 恵治 川崎市立病院三七、一二、一  
月村 泰治 福島整肢療護園副園長  
三八、一、五  
高橋 昭 太田病院院長 三八、六、一  
中村 洸 兼任講師 済生会宇都宮病院医  
長 三八、六、一〇  
今中 欣一 小山国保病院院長  
三八、六、二〇  
伊藤 盈爾 形成外科助教 三八、七、一  
山口 義臣 兼任講師 三八、七、一五  
上石 英明 公立岩瀬病院院長  
三八、八、一  
小山 明 小田原市立病院院長  
三八、八、一  
金井 司郎 川崎市立病院院長  
三八、八、一  
新井 淳 田浦共済病院 三八、八、一  
三宅 詢 静岡赤十字病院 三八、九、一  
谷田部貞男 佐野厚生病院院長  
三八、九、一〇

野間 清邦 警友病院院長

三八、一〇、一一

## (開業)

山内 健嗣 三八、六、二〇  
近藤 啓 三八、六、二〇

## (出張)

高橋 惇 国立栃木病院三七、一一、一  
劍持 政男 社保埼玉中央病院 三七、一一、一  
奥島平八郎 足利赤十字病院 三七、一一、一  
新垣 敏雄 芳賀赤十字病院 三七、一二、一〇  
宗近 靖 高岡市民病院 三七、一二、一三  
田辺 碩 国立塩原温泉病院 三七、一二、一五  
橋爪 信晴 静岡赤十字病院 三七、一二、一五  
山崎 正一 済生会宇都宮病院 三七、一二、一七  
石下俊一郎 済生会中央病院 三七、一二、一七

高江州 明 公立岩瀬病院

三七、一二、二〇

村尾 真俊 中南国保病院 三八、一、四  
矢部 裕 長島愛生園 三八、一、五  
石名田洋一 中野組合病院 三八、二、一  
宮本 建 福島整肢療護園 三八、二、一  
柴垣栄三郎 済生会中央病院 三八、二、一  
伊川 禎治 高岡市民病院 三八、二、一六  
大河内合子 都立台東病院 三八、六、一五  
並木 見而 都立大久保病院 三八、七、一  
山田 勝 川崎市立病院 三八、七、一  
大谷 清 大田原赤十字病院 三八、七、一  
田辺 雅久 共済立川病院 三八、七、一  
赤坂勤二郎 済生会中央病院 三八、七、一〇  
鈴木 三夫 国立栃木病院 三八、七、一五  
野村 勇 静岡赤十字病院 三八、七、一五  
山根 宏夫 国立塩原温泉病院 三八、八、一  
加藤 哲也 県立ひばり学園 三八、八、一  
田辺 碩 足利赤十字病院 三八、八、一  
平林 列 国立塩原温泉病院 三八、九、一

野末 洋 川口工業病院三八、九、一〇  
細川 昌俊 浜松赤十字病院 三八、一〇、一四

(留學)

福田 宏明 サマリタン病院 USA  
金子 強 レバノン病院 USA  
大河内合子 USA  
三八、一〇、二八

(帰局)

小林 利昭 国立栃木病院三七、一一、五  
内西兼一郎 社保埼玉中央病院 三七、一〇、一五  
三宅 詢 川崎市立病院三七、一二、一  
芝田 仁 足利赤十字病院 三七、一二、三  
北野 正人 芳賀赤十字病院 三七、一二、一〇  
美坂 啓次 高岡市民病院 三七、一二、二〇  
浜野 恭之 済生会宇都宮病院 三七、一二、一七

横井 正博 静岡赤十字病院 三七、一二、一七

城所 靖郎 公立岩瀬病院 三七、一二、二〇

吉岡 義之 済生会中央病院 三七、一二、二〇

河野 通隆 国立塩原温泉病院 三八、一、四

新井 淳 福島整肢療護園三八、一、五

山口 雅成 中野組合病院 三八、二、一

金子 強 福島整肢療護園三八、二、一

細川 昌俊 済生会中央病院三八、二、一

宮原 康貞 高岡市民病院三八、二、二〇

上石 英明 小山国保病院三八、六、二八

末安 誠 川崎市立病院 三八、七、一

野末 洋 共済立川病院 三八、七、八

今井 望 済生会中央病院三八、七、一〇

尹官 炳 国立栃木病院三八、七、一五

(入局)

梅沢 文彦 静岡赤十字病院 三八、七、一五

花岡 英弥 足利赤十字病院三八、八、一

望月 研一 県立ひばり学園三八、八、一

土方 貞久 四一 大学院 三八、四、八

吉沢 英造 四一 大学院

石井 良章 四一

岩田 清二 四一

高尾 徹二 四一

栗山 栄 岡山大

大場 良臣 金沢大

土橋 善藏 昭医大

(専攻生)

高野 守夫 三七、一一、一

(結婚)

長谷川善吉 三七、一〇、三

矢部 裕 三七、一〇、二九

北野 正人 三八、一、五

伊勢亀富士朗 三八、二、二

大谷 清 三八、三、八

高尾 徹二 三八、一〇、二七

城所 靖郎 三八、一〇、一五

高江州 明 三八、一〇、三一

土橋 善藏 三八、一一、一〇

芝田 仁 三八、一一、二五

田辺 碩 三八、一一、二六

田辺 雅久 三八、一一、二九

新井 淳 三八、一二、一五

奥島平八郎

三八、一二、一一

(長子誕生)

劍持君

三宅君

矢部君

(会計報告)

(三八、一一、二七日現在)

一、収入

二〇六、六六二

内訳

前年度繰越 一九八、六六二

郵便貯金

一〇〇、二四五

振替

四五、七八一

現金

五二、六三六

現金収入

八、〇〇〇

二、支出

五八、九五〇

内訳

同窓会誌送料 一四、七〇〇

慶弔費

一三、〇〇〇

事務員賞与

(三八年前期)

(三七年期末)

二一、〇〇〇

岩原教授写真焼増代

八、七五〇

その他雑費

一、五〇〇

差引

一四七、七二二

(現金残高

一、六八六)

健保適用

# 軟部腫脹の消失を早める!

軟部腫脹治療剤

## ベリスジン

本剤は頭部外傷、骨折、打撲等或は手術後に随伴する腫脹に優れた効果を發揮する

特長 ①軟部腫脹を強力に抑制する ②抗うつ血、抗滲出作用が強力 ③使用法が簡便且つ安全である

1管5ml中 西洋とちのき種子エキス150mg 塩酸チアミン(V.B1)2mg含有

【文献贈呈】



日本新薬株式会社  
京都市西大路八条下ル



# 近況通信

☆

☆

☆

一、家族
二、近況
三、希望
四、その他

## 白田正雄

一、二女医療福祉、三女微生物教室勤務、いろいろお世話になっていきます。

二、相変わらずやっております。

手の結論は大部近づいた見込。

## 野崎寛三

一、母妻健、長男日航、次男日石、長次女大学在、三男高校。

二、本職の他に都福祉審議会委員、労働委員、リハビリテーション関係で忙しい。

来年度東日本臨床整形学会会長。

三、来年秋季予定の東日本学会に何卒御

協力下さいます様。

四、十月二十日より十一月初旬迄、沖縄に傷夷軍人、軍属の診察の為に張します。

## 小泉次郎

一、御蔭様で家族一同支障なく過しています。

二、健康で無事診療に従事出来ます事を幸せに思っています。

三、保険診療点数が諸物価なみに改善される様に願っています。

四、当地は日曜休診になりました。日曜日が楽しかった中学生の頃が思い出されます。

## 加納保之

一、娘二人、高校三年と二年です。

二、村松晴嵐荘長という雑用に追い廻わされています。晴嵐荘を研究の場としても立派に育て上げること努力している次第です。

## 小柴清定

一、来年度卒業の長男以下五人一同元気

です。

二、病院は目下、鉄筋三階新築に取掛った処で、診療方面は岡崎医長を中心に小生は雑用に追われて居ります。

三、同窓会の際に、その年度の教室の各位の研究成果(掲載論文の題等)を印刷して配ってほしい。

又は「ふるさと」に載せて下さい。

## 中井慎一

一、三人家族、長女は京都薬科大学在学中。

二、奈良に住みついて、丁度十年になります。

東大寺整肢園(肢体不自由児施設)

も、来年一月には増床工事も竣工し、百三十名の収容力を持つこととなります。毎日元気、リハビリテーション事業に励んでおります。

## 遠山一郎

一、母、妻、子供三人、長男大学一年、次男中学三年、長女中学一年。

二、東京で開業三年、やっと克蘭ケも整形外科が多くなり多忙を極めている。

三、年一度の総会の他に時折親睦会を開く事を希望します。

### 大沼良雄

一、妻、子供三人。

二、現在家族を葉山にのこし、單身鶴に来ています。

四、舞鶴病院長で赴任して来ましたが短期間の予定の為異同通知を失礼しています。

### 西新助

一、三人

二、相変らず大森の煙に汚れた空気をすっている。

三、地方で活躍されている会員の原稿を「ふるさと」にのせること。

### 井上雅夫

一、家族三人一同健。

二、県内にもう一ヶ所肢体不自由児施設を開設するため準備をすすめて

います。

四、昭和三十八年六月、七月、四〇日間、国際リハビリテーション学会

出席、リハビリテーション施設を見学するため、欧米を旅行し元気で帰って来ました。

### 久保義信

一、六、七名、中に夫婦二人と云うところ。

二、相変らず村山にて牛歩を続けています。

三、ふるさとはよきものに定っていると云う処を益々はつきり願います

### 間中てる子

一、七人

二、毎日雑用にとりまぎれています。

気がむいた時は診察をいたしております。退歩するだけの様です。

三、特記すべき事はございません。

「ふるさと」は何時でも楽しく読ませていただいております。

### 田中一雄

一、妻、恵美、医師、長男望（慶応高

校一年）長女久仁子（学芸大附属小学校三年）

二、出来るだけ間違いの少ない様に心掛け乍ら毎日を送っています。

病院はボロだが好人物の医局員に恵まれて私は満足。

### 金井司郎

一、妻、母、子供三人

二、本人八月に川崎病院に移って未だにマゴマゴしています。今迄のんびりやっていたので余り人間の多い所に来て完全に人間に酔っています。これ以上人間の多い東京にはなるべく出掛けぬ様にするつもりです。立ち上りが悪いと岩原先生に云われましたが立上りと同時に寄り切られたみたいです。

### 上牧恭一

一、父、母、妻、長女、長男。

二、開業以来二年半になりました。看護婦三名、マッサージ師二名、ベット八床の小さな世帯ですが毎日何かと忙しい日を送っています

三、最近一慣れと情性によってその日を過すことなく……と云う岩原教授の御言葉(ふるさと二号)が身にしみてます。時々医局に行つて新しい勉強をしたいと考えております。

### 飛 弾 清 茂

一、妻、息二人、何れも健。  
二、三浦半島に在任十七年、相変らず元気でやっています。スポーツなどもちよつとやそつと若い連中にはまけません。  
三、順調にすすんでいる教室の発展を眺めて喜んでおります。更に御努力をお願い致します。

### 瀬 尾 喜 郎

一、家内一人、子息三人(男一、女二)  
二、昼寝は忘れずにやっている。ゆつくりとした暇がほしい。  
三、特別のものはなし、暇があればと望む。

### 岡 田 衛 生

一、妻氏す、長男道明十二才中学一年

次男健治一〇才小学五年の四人家族、父母(別居)健在です。

二、那須高原の清涼な大気につつまれた大田原日赤で整形外科領域の開拓につとめて三年になりました。医局より大谷清君(三十七回)の応援をえて、更に拡張し、且つ充実せんと努力致す次第です。  
上野より準急で二時間なので東京の郊外と考え、現在随時往復してあります。諸先輩や同僚と会える同窓会や学会が楽しみです。

### 春 日 秀 彦

一、父、妻、長男  
二、五月に病氣してから手術、階段を上る時などいまだに心悸亢進あり立っていることが苦手です。

### 小 川 正 三

一、妻、子、男三人  
二、台東区南稻荷町一一四  
永寿病院整形外科医長  
他に医員一名(北大出身)と漸増する患者の診療に追われておりま

す。

三、現在最も望むことは、医員を増員して学問的な時間の余裕をつくりたいことです。

### 羽 鳥 和 博

一、孫(男の子)が出来ました。  
二、東京都医師会理事で相変らず多忙です。都医の學術部に池田助教が出席され、何彼と活躍して戴いています。

### 鷲 谷 澄 夫

一、四人(含男子二人)  
二、病院の新築が始まり、本年度中外米が出来ますので、当院もだんだん明治?大正?は遠くなつていきます。

### 仲 川 富 雄

一、妻、子二人(女子)  
二、平塚へ来て七年、毎日忙しく働いております。休日には近くの山や海へ子供と出かけますが、この辺でも毎年車が増え、人が増えて、

落着いて遊べる処がなくなるのが残念です。

森 雅 文

- 一、娘が一人ですので計三名。
- 二、明年一、二月頃病院の改築も完成し開院の予定です。倍旧の御指導御援助をお願い申し上げます。

武 田 智

- 一、養父母、妻、子供（九才男、五才女、五ヶ月男）
- 二、田舎にこもって既に五年、それはそれなりに症状固定ということで開業医の常として要はスタミナとして頑張っております。

先般の水害の際は同窓会の御厚情を恭うし有難うございました。お陰様でもうすっかり旧情に復し落着きを取りもどしました。御礼申し上げます。

鈴 木 邦 雄

- 一、おかげさまで家族一同元気でおります。

二、今年は例年になく寒さが早くやって来てもう立山一带の山々は白一色となり山では初すべりが出来るそうです。

小 林 祥 悟

- 一、妻一人（当り前）一男、一女、
- 二、今年正月に大腿骨内頰の剣離骨折で医局の先生方に御援助を頂きました。今ではどうやら正常にちかいますがスキーはもうあきらめております。最近酔っぱらい運転は敵につつしむ様にといわれながらボロ車を走らせております。

一人一科の悩みは暇のないこと出掛けられないのが残念な事です

松 尾 久 男

- 一、妻、一男（成蹊高一年）一女（国立音大附属小六年）
- 二、開業八年、稼働保険点数辛うじて

二万点と云う最低零細開業医、患者種別整形62%、外科23%、内科14%、その他1%

高 橋 昭

- 一、未だ独り身です。
- 二、群馬太田の地で交通事故のケラッケを何とかこなしておりますがいづこの病院とも同様に人手不足に

いささか音を立てて居ります。

- 三、何時の日か家庭をもつ日を、又若手の御援助あること、二ツを楽しみにして居ります。
- 四、医局の益々の御発展を北関東より祈っております。

道 山 新 一

- 一、父母、妻、二男一女、健在。
- 二、上記の所に開業、早や四年余、最近公私共に多忙となり医局の皆様、同窓の皆様には全く御無沙汰致しております。

- 三、「ふるさと」をいつもなつかしく読んで居ります。今迄通りで結構と存じます。
- 四、当地の厚生病院に谷田部先生が最近赴任して来ました。葛生町に大谷先生も居りますので、手をとつ

て仲良くやりたいと考えて居ります。

### 門井 一郎

- 一、妻、子(男、女各一)
- 二、今年四月の地方選挙では大変お世話様になりました。お陰様で当選致しましたので目下苦界(区界)に身を沈めて修業中です。又御存知の通り医師会多難多難でいつしか一方の斗士的存在になりました。あれも、これも若気の至りでお恥しい次第です。もう少し経ち要領を覚えたら諸兄弟に拝眉の上、いろいろ御叱責を賜りたく企図しております

### 上石 英明

- 一、子供二人、男、女、一人づつ、妻一人
- 二、公立岩瀬病院に赴任元氣一杯はげんで居ります。

### 小野里 一郎

- 一、妻、子供二人
- 二、ひばり学園(茨城肢体不自由児施設)へ来てより満三年以上になり

ました。学園で子供に追われ、家へ帰ると又うるさい二人の子供の相手をさせられ、些か子供ノイロ一ゼといった有様です。

### 沖 永 明

- 一、二名、頗る元氣。
- 二、赴任後一年、漸く当地にも慣れてきました。仕事の上では相手が国立なので、どちらを向いても壁ばかりでクサります。戦後の物資不足時代の様な点もかなりあり、皆でないチエをしぼって工夫しています。

### 結 城 栄 一

- 一、家内、男子二名、合計四名。
- 二、週の半分、三島市国立遺伝学研究所でクロムゾームの調査をやっています。

三、遠からず東大整形もO・Bとなりますのでそれに関したことも原稿にして「ふるさと」に送る目かあればと望んで居りますが……。

### 矢 部 裕

- 一、妻、長男各一、共に出来たてのホヤホヤ
- 二、医局員の内、最も遠く、最も辺りな所に出張し、最も危険なところで最高の効果を上げる様張り切っております。

### 松 尾 庸 也

- 一、全員(男児二人、女兒一人)皆元氣で居ります。
- 二、今回(八月十日より)盛岡市下厨川馬頭五九の四整形外科、外科松尾医院として、移転、開業致しました。

三、「みちのく」に居り、今回開業致し、仲々出歩き難くなり、然も汽車に極めて弱いため上京も出来ずに居ります。岩原教授にお会いする機会も甚だ少ない為か「ふるさと」を楽しみにして居ります。出来事なことなら教授の御近影を「四つ切り」か「六つ切り」程度で向門の者にお頼ち願えないでしょうか、希望者も極めて多いと存じます。

編 集 後 記

今回は表紙の趣きを今迄のものに変えてみました  
若々しい漸進的な味をもったつもりですが、如何で  
すか。

同窓会総会の日にお渡しすべきものが、とうとう  
冬を越し弥生の季をむかえて漸く発刊にこぎつけま  
した。幾度か休刊にしようかと打ちひしがれました  
この苦しみ、理由は簡単です。毎度のことながら投  
稿原稿のすくないことです。

内容は教室員によって書かれたものが圧倒的に多  
いことが残念です。もっともっと諸先輩方々の声が  
いただきたかった。

どうか同窓という縦の連絡の広場としてどしどし  
所狭しと登場し、活用し、編集に頭を痛め嬉しい悲  
鳴をあげさせる様に、皆様の今後の御支援の多から  
んことを切望してやみません。

ふるさと

慶応義塾大学医学部  
整形外科同窓会誌

第四号

昭和三十九年四月五日 印刷

昭和三十九年四月十日 発行

編集発行人 岩 原 寅 猪

東京都千代田区駿河台三ノ七

印刷所 日宏印刷株式会社  
神田営業所

東京都新宿区信濃町三五

発行所 慶応義塾大学医学部  
整形外科同窓会

振替口座番号 東京一四二九八二

加入者名 慶応義塾大学医学部  
整形外科同窓会

電話 (三五二) 一一六一(代)

(非売品)

義肢コルセット及整形外科器械  
岩原式四肢万能牽引装置  
身体障害者用補助車一式

株式  
会社 河村製作所

社 長 河 村 孝 信

東京都豊島区西巢鴨2~2445番地

電話 池袋 (971) 0256・0257番

義肢整形器械製作  
慶応病院整形外科御用

合資  
会社 溝口製作所

社 長 溝 口 政 雄

東京都台東区池ノ端七軒町51番地

電話駒込(821)3817・(828)6403番

# シグマイシン

相乗作用により強い効果を示す 新複合広範囲抗生物質



米國チャールス・ファイザー社提携製品

社会保険新採用 グルコサミン添加テトラサイクリン十  
トリアセチルオレアンドマイシン

● 新処方  
混合感染症  
耐性菌感染症  
症に最適!



■シグマイシンは特有の相乗作用により、各種細菌、リケッチャ、大型ビヒルス等、非常に多くの感染症に強い効果を示します。

■又最近問題になっている耐性菌に対し、他剤にみられぬ優れた効果があり、しかも耐性の発現が極めて遅い特質を有しています。

■吸収が速やかで、持続時間が長く、副作用も殆んどないので重症の感染症、長期投与の必要な場合などにも賞用されます。

適応症 肺炎 気管支炎 扁桃炎 中耳炎 百日咳、ジフテリア 赤痢 疫痢 敗血症 淋疾 梅毒 発疹チフス 各種皮膚感染症

包装 五〇〇カプセル  
二五〇カプセル

台糖ファイザーの製品は世界共通の医薬品です

文獻  
進呈



台糖ファイザー株式会社  
東京都中央区日本橋堀留1の6



新発売！

肩こり・頭重・イライラなど  
不定愁訴に！

のんでほぐれる…肩こり・腰痛治療剤

# トランコパール

不定愁訴とは これといった病気もないのに、肩や首がこる、腰が痛む、イライラする、頭が重いなどと体の不調を訴える人を不定愁訴があるといいます。

トランコパールは「トラレキラキサント」と呼ばれる全く新しいタイプの薬で、のむだけで、この不定愁訴に、すぐれた効きめがあります。

筋肉のこりがぐれて脳への血行もよくなるので、気分もわやかになり、夜の安眠もできるようになります。

★肩こり・腰痛、背痛、五十肩・六十腰・高血圧などに伴う肩こり・頭重・不安感・ねんざ・骨折・スポーツ後の筋肉痛・更年期障害・月経困難症など。



第一製薬  
東京・日本橋

(包装・価格)

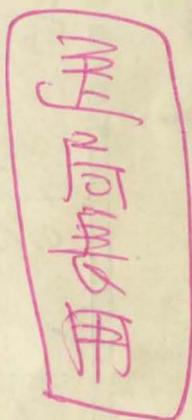
●12錠 280円 ●30錠 650円 ●60錠 1,250円

矢部 格

# アリナミン®

## 大量療法!

効果を強め→早め→治療期間を短縮する



活性持続型ビタミンアリナミンの大量服用による独自の効果は、多くの基礎及び臨床実験によって認められ、世界各国で**大量療法**が行なわれています。

腸管からよく吸収され、早く高濃度で体内にゆきわたり、強力に作用して治療期間を短縮します。

### ●アリナミン大量療法のすぐれた利点

①治療期間が短縮されます ②有効率が上昇します ③総投与量は少量投与時と変わりなく、むしろ少なくてすみます ④速やかに特有のアリナミン効果が発現します ⑤適応範囲が拡大されます

### ●さらに適応範囲が広がりました

疲労・神経痛・リウマチ・神経麻痺・心筋症  
高血圧・低血圧・胃下垂・便秘・夜尿症・難聴  
疲れ目・分娩時和痛・農夫症・脳溢血後遺症  
月経困難症・嘔声・仮性近視

### <健保採用>

#### アリナミン製剤

糖衣錠 (5mg・25mg・50mg)  
注射液 (1cc 5mg・2cc 10mg)

#### 無臭性アリナミンF製剤

糖衣錠 (5mg・25mg・50mg)  
注射液 (1cc 5mg・2cc 10mg)  
(10cc 25mg・20cc 50mg)

DAL-25

大阪市東区道修町2丁目 武田薬品工業株式会社